

輪足は地域に。  
視点は世界に。

商大は  
グローバル  
大学。



平成27年度

# 小樽商科大学 概要

OUTLINE OF OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE 2015







University Charter

# 国立大学法人小樽商科大学憲章

(平成16年4月1日制定)

国立大学法人小樽商科大学は、建学以来築いてきた自由な学風と実学重視の精神を継承し、さらにこれを発展させて、複雑高度化した現代社会の多面的な問題解決への貢献と人類普遍の真理探求を使命とする教育研究機関として、一層の充実を目指す。

この目標達成に向けて、その依って立つべき理念と方針を明らかにするため、ここに国立大学法人小樽商科大学憲章を制定する。

## I 教育

### 1. (学部教育の目標)

国立大学法人小樽商科大学は、学部において、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、専門的知識のみならず、広い視野と高い倫理観を身につけた、指導的役割を果たすことのできる人材の育成を図る。

### 2. (大学院教育の目標)

国立大学法人小樽商科大学は、大学院において、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、研究者としての基礎的教育を行うのみならず、現代社会の諸分野において貢献し得る高度な専門的知識を有する職業人の育成を図る。

## II 研究

### 3. (学術・研究の目標)

国立大学法人小樽商科大学は、憲法で保障された学問の自由の理念に則り、21世紀社会の多面的な問題解決に寄与し、人類普遍の真理の探求と知の創造に努める。

### 4. (基礎研究と応用・実学研究)

国立大学法人小樽商科大学は、基礎研究とそれを踏まえた応用的・実学的研究とともに重視し、両者の成果を人類の幸福や経済社会の発展のために還元する。

### 5. (総合的・学際的研究)

国立大学法人小樽商科大学は、1学部に広範な専門分野を包摂する単科大学としての特性を活かし、総合的・学際的研究の推進を図る。

## III 社会貢献

### 6. (研究成果の地域社会への還元)

国立大学法人小樽商科大学は、社会が提起する課題に対して、具体的かつ実践的な処方箋を提供するという方針のもとに、研究成果を地域社会の活性化のために還元する。

## IV 国際交流

### 7. (国際交流事業の推進)

国立大学法人小樽商科大学は、国際的視野を備えた人材の育成という観点から、国際交流事業の推進を図り、その充実に努める。

## V 運営

### 8. (運営の基本原則)

国立大学法人小樽商科大学は、学問の自由や大学の自治の理念を踏まえ、大学の特性を最大限に発揮するとともに、その活性化が充分図られるよう、自主的・自立的な運営の確保に努める。

### 9. (運営の基本組織)

国立大学法人小樽商科大学は、それぞれ全学的視野に立った大学運営において、自主的・自律的意思決定を委ねられた学長並びに審議機関である役員会、経営協議会、教育研究評議会、学部教授会、専攻教授会及び学部・大学院合同教授会をその基本組織とする。

### 10. (財務)

国立大学法人小樽商科大学は、その運営を可能とする経費が相当部分国民から付託されたものであることを自覚し、これを適正に管理し、かつ、有効に活用する。

### 11. (基本的人権の尊重)

国立大学法人小樽商科大学は、基本的人権を尊重し、国籍、信条、性別、門地等の理由による不当な差別を排除するとともに、すべての構成員がその個性と能力を充分発揮できるよう、教育・研究・労働環境の整備を図る。

### 12. (情報の開示)

国立大学法人小樽商科大学は、個人情報保護に努める一方、社会に対し開かれた大学を目指し、教育・研究・運営上の情報を可能な限り開示する。

## VI 憲章の改正

### 13. (憲章の改正)

本憲章の改正は、別に定める手続により、学長が行う。

本学は、1911年に開学した小樽高等商業学校（1944年に小樽経済専門学校と改称）を前身とし、1949年に小樽商科大学、2004年に国立大学法人小樽商科大学となり、現在に至っています。2011年には、高等商業学校開学から数えて100年を迎えました。

戦後の新制大学発足時、全国の旧高等商業学校が、他の高等教育機関と合併して総合大学を形成し、経済学部・経営学部として再スタートを切るなかで、本学だけは、単独で大学に移行しました。そのため、本学には、高等商業学校からの伝統・特徴が今でも受け継がれています。それは、質の高い研究を維持し、実学の精神（現実の課題に目を向けその解決策を見いだそうとする態度）に基づいた教育研究、社会貢献を目指す大学であるということです。

この使命を果たすため、本学は、商学部（昼間・夜間主コース）と大学院商学研究科現代商学専攻（博士課程）、同アントレプレナーシップ専攻（専門職学位課程：MBAの学位を授与するビジネス・スクール）を、さらに、これらを支える言語センター、教育開発センター、国際交流センター、ビジネス創造センター等の共同施設を設置しています。

本学は、社会の変化に対応して迅速かつ適切な改革を行ってきました。大学を取り巻く環境の変化は一段と厳しくなり、国立大学は、特徴や強みを伸ばすことによって機能強化を図り、持続的な改善を通じて高い付加価値を生み出す大学に変わっていくことが求められています。

本学も現在改革に取り組んでいます。それは、①実学教育の一層の推進とそれを支える教育体制の充実、②グローバルな視点で北海道経済の発展に貢献する人材の育成、③地域の課題解決・文化の発展に組織的に取り組み、北海道経済の活性化に寄与する研究の促進です。②と③に関連して、本学は、文部科学省の補助金「地（知）の拠点整備事業」に採択されました。さらに、これらの改革を全学的・組織的に推進するために、今年度新たに「グローバル戦略推進センター」を立ち上げました。

## ごあいさつ



小樽商科大学学長 和田 健 夫

President Wada Tateo

和田 健夫





Otaru University of Commerce

# 小樽商科大学

## 小樽商科大学校歌

時 雨 音 羽 作詞

杉 山 長谷夫 作曲

- 一 金鱗おどる渺々の  
あけぼの称う浪の唄  
エルムの花に若人の  
涯なきのぞみ数々秘めて  
夢うるわしの緑ヶ丘よ
- 二 夕陽映ゆる白樺の  
梢をわたる風の唄  
慈愛の山のふところに  
銀翼みがき駿足秘めて  
唄ほがらかの緑ヶ丘よ
- 三 蒼穹ははず道つきず  
はるかに仰ぐ北斗星  
栄冠迎うこの胸に  
飛躍の力ひととき秘めて  
花咲き匂う緑ヶ丘よ
- 四 健腕拓く五大洲  
凱歌はあがる我母校  
感激みてる若人の  
血潮に清き教えを秘めて  
春永遠の緑ヶ丘よ









## 目 次 Contents

大学憲章	1
University Charter	
学長あいさつ	2
Message of the President	
校歌	3
School Song of Otaru University of Commerce	

## プロフィール編 Profile

沿革	7
Historical Sketch	
組織機構図	9
Organization	
役職員	10
Administrative Officers	
経営協議会委員	11
Management Council Members	
教育研究評議会評議員	11
Education and Academic Research Council Members	
大学改革に向けた特色ある取組み	12
Unique Projects for University Reforms	
商学部	13
Faculty of Commerce	
大学院商学研究科	14
Graduate School of Commerce	
附属図書館	15
University Library	
言語センター	17
Center for Language Studies	
ビジネス創造センター (C B C)	18
Center for Business Creation	
国際交流センター	19
International Center	
情報処理センター	20
Information Processing Center	
教育開発センター	21
Center for Educational Development	
札幌サテライト	23
Sapporo Satellite	

## 資料編 Data

歴代校長・学長	25
Chronological List of Principals and Presidents	
名誉教授	26
Professors Emeritus	
商学部	27
Faculty of Commerce	
大学院商学研究科	33
Graduate School of Commerce	
留学実績	35
The Studying Abroad Results	
卒業後の状況	36
Employment Situation of Graduates	
平成27年度 収入・支出予算	37
Revenue and Expenditure for Fiscal 2015	
土地建物・所在地	38
University Buildings and Land, Addresses	
科学研究費補助金等	39
Grants-in-Aid for Scientific Research and Other Grants from outside the University	
本の発行物等	40
List of University's Publications	
建物配置図	41
Campus Map	





# プロフィール編

Profile







# 沿革

小樽商科大学は、昭和24年5月国立学校設置法（法律第150号）により、新制大学として発足し、平成16年4月国立大学法人小樽商科大学に移行し、今日に至っている。その起源は、遠く明治44年5月全国の官立高等商業学校のうち第5番目として開校された小樽高等商業学校の設立にはじまる。

以来、今日に至るまでに、 本学の歴史は実に104年の永きにわたっており、産業の興隆並びに学術・文化の発展に貢献してきた。

The Otaru University of Commerce was reorganized as a university in May 1949 by the national government and shifted in National University Corporation Otaru University of Commerce in April 2004. It was originally established as the Otaru Higher Commercial School in March 1910 and has reached the present stage after many changes.

The University traces a long history for more than 104 years since its foundation, during which it has contributed not only to the industrial circles but also to the advancement of the arts and sciences through its excellent teaching and research in these fields.

明43.3 設置 Established Mar.1910

明44.5 開校 Opened May 1911

小樽高等商業学校  
Otaru Higher Commercial School

大15.4 併設 Annexed Apr.1926  
昭 5.3 廃止 Abolished Mar.1930  
第14臨時教員養成所  
14th Temporary Teachers' Training Program

平16.4 (設立)  
Established Apr. 2004  
国立大学法人小樽商科大学  
National University Corporation  
Otaru University of Commerce

Apr.1944  
昭19.4(改称) (Renamed)  
小樽経済専門学校  
Otaru College of Economics

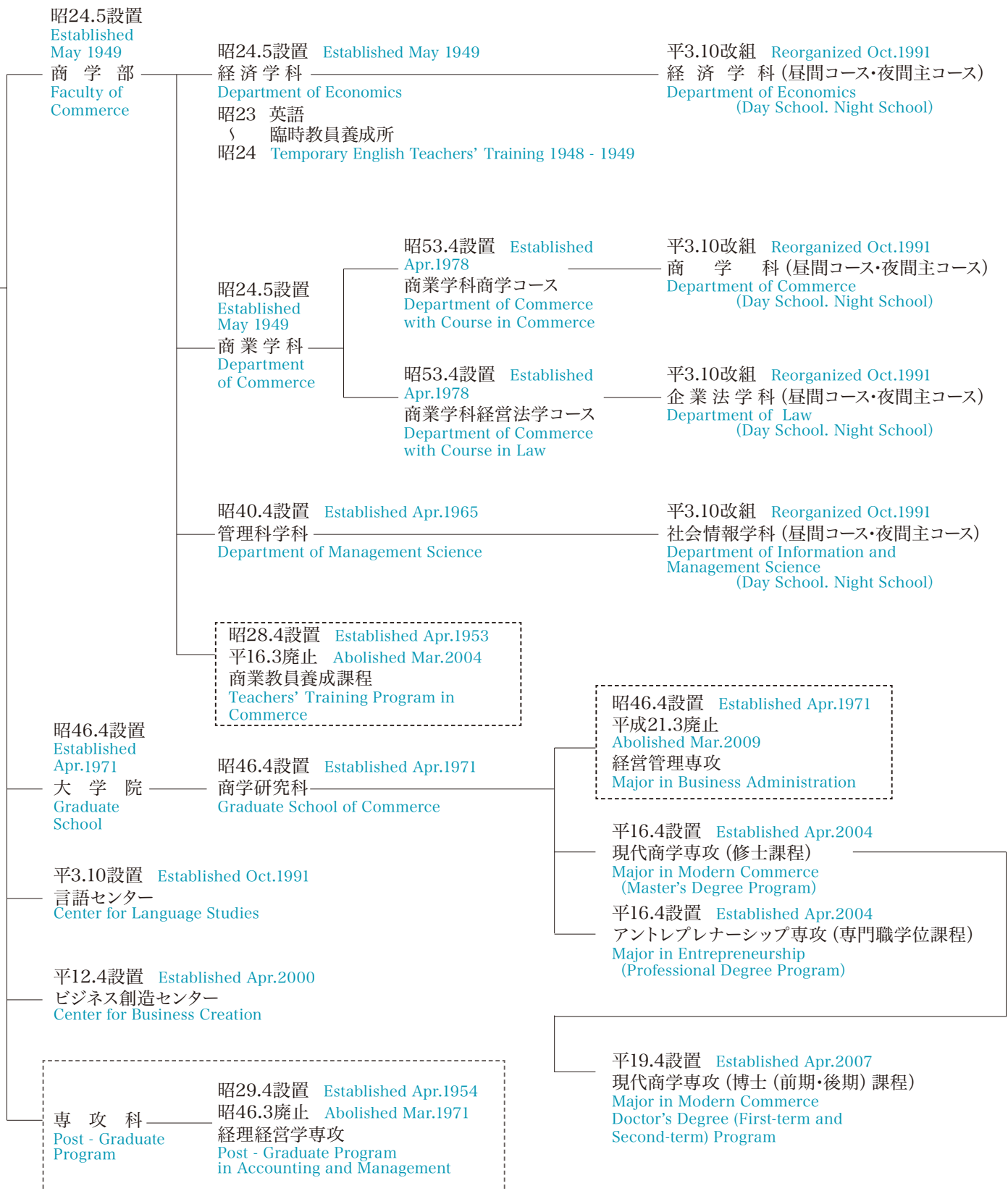
昭24.5 May 1949  
小樽商科大学  
Otaru University of  
Commerce

平16.4 Apr. 2004  
小樽商科大学  
Otaru University of  
Commerce

昭27.4併設 Annexed Apr.1952  
平 8.3廃止 Abolished Mar.1996  
小樽商科大学短期大学部  
Junior College Administration



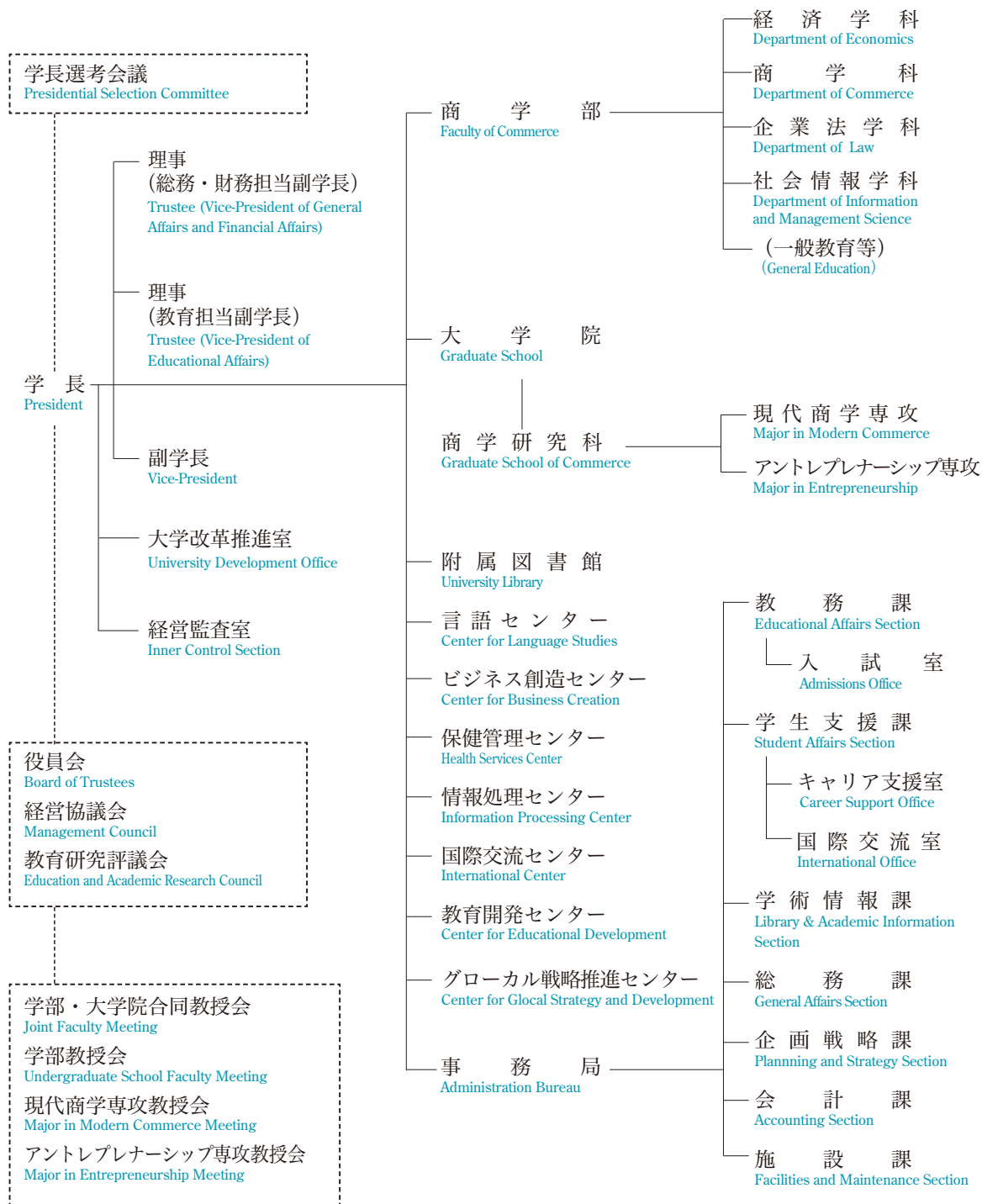








# 組織機構図





学 長  
President

理事（総務・財務担当副学長）  
Trustee  
(Vice-President of General Affairs and Financial Affairs)

理事（教育担当副学長）  
Trustee  
(Vice-President of Educational Affairs)

理事（非常勤）  
Trustee  
(Part-time)

監事（業務監査・非常勤）  
Auditor  
(in Charge of Business Management, Part-time)

監事（会計監査・非常勤）  
Auditor  
(in Charge of Accounting Affairs, Part-time)

副学長  
Vice-President

## 事 務 局 Administration Bureau

事務局 長 関 昭 裕  
Director, Administration Bureau Seki Akihiro

教務課 長 藏 重 治  
Section Chief, Educational Affairs Section Kurashige Osamu

入試室 長 齋 藤 岳 道  
Office Chief, Admissions Office Saito Takemichi

学生支援課 長 佐 藤 和 則  
Section Chief, Student Affairs Section Sato Kazunori

キャリア支援室 長 佐 藤 和 則  
Office Chief, Career Support Office Sato Kazunori

国際交流室 長 小 林 ま り  
Office Chief, International Office Kobayashi Mari

学術情報課 長 結 城 憲 司  
Section Chief, Library & Academic Information Section Yuki Kenji

総務課 長 見 永 博 英  
Section Chief, General Affairs Section Minaga Hirohide

企画戦略課 長 濱 部 威 一 郎  
Section Chief, Planning and Strategy Section Hamabe Iichiro

会計課 長 竹 内 國 雄  
Section Chief, Accounting Section Takeuchi Kunio

施設課 長 荒 谷 正 樹  
Section Chief, Facilities and Maintenance Section Araya Masaki

和 田 健 夫  
Wada Tateo

大 矢 繁 夫  
Oya Shigeo

鈴 木 将 史  
Suzuki Masafumi

海老名 誠  
Ebina Makoto

石 橋 憲 一  
Ishibashi Kenichi

末 永 仁 宏  
Suenaga Kimihiro

近 藤 公 彦  
Kondo Kimihiko

## 附属図書館 University Library

附属図書館長（兼） 大 矢 繁 夫  
Library Director Oya Shigeo

言語センター  
Center for Language Studies  
言語センター長（兼） 尾 形 弘 人  
Director of Center for Language Studies Ogata Hiroto

ビジネス創造センター  
Center for Business Creation  
ビジネス創造センター長（兼） 李 濟 民  
Director of Center for Business Creation Lee Jemin

保健管理センター  
Health Services Center  
保健管理センター所長（兼） 杉 山 成  
Director of Health Services Center Sugiyama Shigeru

情報処理センター  
Information Processing Center  
情報処理センター長（兼） 行 方 常 幸  
Director of Information Processing Center Namekata Tsuneyuki

国際交流センター  
International Center  
国際交流センター長（兼） 穴 沢 眞  
Director of International Center Anazawa Makoto

教育開発センター  
Center for Educational Development  
教育開発センター長（兼） 鈴 木 将 史  
Director of Center for Educational Development Suzuki Masafumi

グローバル戦略推進センター  
Center for Global Strategy and Development  
グローバル戦略推進センター長（兼） 和 田 健 夫  
Director of Center for Global Strategy and Development Wada Tateo







# 経営協議会委員

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE  
Management Council Members

学 長  
President

和 田 健 夫  
Wada Tateo

株式会社サイダ代表取締役  
President of SAIDA & Co.,LTD

斎 田 義 孝  
Saida Yoshitaka

理事（総務・財務担当副学長）  
Trustee (Vice-President of  
General Affairs and Financial Affairs)

大 矢 繁 夫  
Oya Shigeo

前 公益社団法人 緑丘会理事長  
Previous Chairman of Ryokkyukai

齊 藤 慎 二  
Saito Shinji

理事（教育担当副学長）  
Trustee (Vice-President of  
Educational Affairs)

鈴 木 将 史  
Suzuki Masafumi

中央大学大学院戦略経営研究科教授  
Professor of Chuo University

榊 原 清 則  
Sakakibara Kiyonori

副学長  
Vice-President

近 藤 公 彦  
Kondo Kimihiko

前 室蘭工業大学学長  
Previous President of Muroran Institute of  
Technology

佐 藤 一 彦  
Sato Kazuhiko

商学部教授  
Professor, Faculty of Commerce

片 桐 由 喜  
Katagiri Yuki

前 小樽市長  
Previous Mayor of Otaru

中 松 義 治  
Nakamatsu Yoshiharu

株式会社財界さっぽろ  
代表取締役社長  
President and CEO, ZAIKAISAPPORO Inc.

舟 本 秀 男  
Funamoto Hideo



# 教育研究評議会評議員

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE  
Education and Academic Research  
Council Members

学 長  
President

和 田 健 夫  
Wada Tateo

社会情報学科長  
Chairperson, Department of  
Information and Management  
Science

加 地 太 一  
Kaji Taichi

理事  
（総務・財務担当副学長）  
Trustee (Vice-President of  
General Affairs and Financial Affairs)

大 矢 繁 夫  
Oya Shigeo

一般教育等学科主任  
Chairperson, General Education

荻 野 富士夫  
Ogino Fujio

理事（教育担当副学長）  
Trustee (Vice-President of  
Educational Affairs)

鈴 木 将 史  
Suzuki Masafumi

現代商学専攻長  
Chairperson, Major in Modern  
Commerce

金 鎔 基  
Kim Yongki

副学長  
Vice-President

近 藤 公 彦  
Kondo Kimihiko

アントレプレナーシップ専攻長  
Chairperson, Major in  
Entrepreneurship

簀 本 智 之  
Hatamoto Satoshi

言語センター長  
Director of Center for Language  
Studies

尾 形 弘 人  
Ogata Hiroto

大学院商学研究科教授  
Professor, Graduate School of  
Commerce

瀬 戸 篤  
Seto Atsushi

ビジネス創造センター長  
Director of Center for Business  
Creation

李 濟 民  
Lee Jemin

商学部教授  
Professor, Faculty of Commerce

船 津 秀 樹  
Funatsu Hideki

保健管理センター所長  
Director of Health Services  
Center

杉 山 成  
Sugiyama Shigeru

商学部教授  
Professor, Faculty of Commerce

伊 藤 一  
Itou Hajime

情報処理センター長  
Director of Information Processing  
Center

行 方 常 幸  
Namekata Tsuneyuki

商学部教授  
Professor, Faculty of Commerce

石 黒 匡 人  
Ishiguro Masato

国際交流センター長  
Director of International Center

穴 沢 眞  
Anazawa Makoto

商学部教授  
Professor, Faculty of Commerce

佐 山 公 一  
Sayama Koichi

経済学科長  
Chairperson, Department of  
Economics

中 島 大 輔  
Nakajima Daisuke

商学部教授  
Professor, Faculty of Commerce

八 木 宏 樹  
Yagi Hiroki

商学科長  
Chairperson, Department of  
Commerce

高 田 聡  
Takada Satoshi

言語センター教授  
Professor, Center for Language  
Studies

羽 村 貴 史  
Hamura Takashi

企業法学科長  
Chairperson, Department of Law

河 森 計 二  
Kawamori Keiji



## グローバルマネジメント副専攻プログラム

『グローバルマネジメント副専攻プログラム』は、通常4学科の主専攻に加えて学ぶ、地域に軸足を置いて世界で活躍するリーダーを育成するプログラムです。本学の、実社会で役立つビジネス教育や語学教育の伝統と豊富な産学官のネットワークを活かした、戦略的なカリキュラムで学んでいます。グローバル展開が求められる現代社会において商社や海外展開を予定している企業などで活躍できる人材を育成します。

## 小樽商科大学のアクティブ・ラーニング～ICT機器を活用した能動的学習～

### アクティブ・ラーニングとは

アクティブ・ラーニング（以下、AL）とは、教員による一方的で「受動的な」講義形式の教育とは異なり、学生の「能動的な」講義への参加を取り入れた教授・学習法を意味します。ALの手法では、教員からの講義内容や課題等に対し、グループワーク、ディスカッションなどを通じて、学生自らが考え、答えを導き出すことが期待できます。これは、本学が学則第1章第1条にかかげた、「現代社会の複合的、国際的な問題の解決に貢献しうる広い視野と深い専門的知識及び豊かな教養と倫理観に基づく識見と行動力により、社会の指導的役割を果たす品格ある人材」（小樽商科大学学則より抜粋）を育てることに寄与するものでもあります。

## 附属図書館

キャンパスの中央に位置している本学図書館は、多様な学びのスタイルに対応した快適なスペースと、学習と教養を高める図書・学術情報資料、そして学生の学習をサポートするスタッフがそろった施設です。

平成26年2月には、従来の大学附属図書館のイメージを大きく変える、「滞在型の学生の主体的な学びの拠点」としてリニューアルオープンしました。



## 地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）

「地（知）の拠点整備事業（大学COC（Center of Community）事業）」は、自治体と連携して地域の課題解決に取り組む大学を国が支援し、地域コミュニティの中核的存在としての大学の機能強化を図るものであり、本学は、平成25年度に文部科学省に採択されました。

小樽商科大学が所在する「しりべし地域」は、観光地として名高い小樽市、ニセコ町、倶知安町を含む地域であり、農業や漁業、ものづくり、商業など、第1次産業から第3次産業までの各産業が盛んという「魅力」と、過疎化など地方の「課題」が詰まった北海道の縮図とも言える地域です。

本事業では、「しりべし地域」を中心に、観光を軸とした地域振興策を展開するとともに、地域視点と国際的な視点を併せ持つ人材を育成する教育改革を進め、地域に欠かせない大学として、北海道経済の活性化を目指します。

事業名称：「地域と共創する北海道経済活性化モデルと人材育成」

事業期間：5年間（平成25年度～平成29年度）

連携自治体：小樽市、ニセコ町、倶知安町、札幌市、北海道（後志振興局）

## Glocal Management Minor Program

The Glocal Management Minor Program is a program that complements a standard 4—discipline major and aims to develop leaders to be active around the world while focusing their attention on the community. The program takes full advantage of the school's traditions of teaching business and language that is practical in the real world, as well as its abundant industry-government-academia network, to create a strategic curriculum under which to study. Human resources are nurtured to enable them to proactively contribute to trading companies and enterprises planning overseas development in the contemporary society demanded by Global development.

## Active Learning at Otaru University of Commerce ~Active Learning with using ICT devices~

### What is "Active Learning"?

Active Learning(AL) is a teaching and learning approach incorporating a student-centered approach requiring "active" participation in the class. This is different from traditional teacher-centered "passive" lectures.

By using an AL approach, students are expected to consider and find answers regarding lectures and assignments from teachers through group-work activities and discussions. It also contributes to foster the development of human resources which is stated in our school regulations.

## The library

The Otaru University of Commerce Library, located in the middle of the campus, provides an environment with pleasant spaces for diverse styles of study, books/materials for academic pursuits and cultural enrichment, and staff to support student learning.

The library was reopened in February 2014 after remodeling to create an independent learning center where students can spend as much time as they want, thereby revolutionizing the standard image of university libraries.

## Center of Community

The Center of Community (COC) is a project which promotes a university to collaborate with local governments, companies and non-profit organizations and to strengthen the functions of the university to play important roles in the local community. The Otaru University of Commerce has received financial support by Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT) since 2013 and widely expected to contribute The Shiribeshi region.

The Shiribeshi Region is located in a west part of Hokkaido, the northern Island and has been a land of fertility and an important area for agriculture, fishery, industries and trade in Japan.

Particularly, Otaru, Niseko and Kutchan are famous for tourism. However, we have serious problems such as population decline, rapidly aging, and industry decline. In this project, our university has set our objective to study in the policy of solving these problems, to make contributions to further development and to develop human resource for human resource, for our region.

Name of the project: "A Model Plan for Human Educational Development for the Advancement of the Economy of Hokkaido With the Collective Regional Creativity."

Duration of the Project: 2013 to 2017

Collaborating Entities: Otaru City, Niseko Town, Kutchan Town, Sapporo City, Hokkaido Government (Shiribeshi Development Bureau)





# 商学部

小樽商科大学は、商学を専門とするユニークな大学です。大学には、商学部1学部だけがあり、商学部には以下の4つの学科を有しています。

- 1.経済学科
- 2.商学科
- 3.企業法学科
- 4.社会情報学科

## 経済学科 Department of Economics

経済学は、20世紀に入って急速に発展した、確固とした数理的・統計的基礎に基づいた学問です。経済学科は、経済学の学習・研究を通じて、学生の論理的思考を養い、国際的視野と実践的能力を身に付けさせることを教育方針としています。商学部の一部として、経済学科の学生は、商学や企業法学、情報科学なども学ぶことができます。小樽商科大学の経済学のカリキュラムは、体系的に構成され、国際的水準に基づいて行われています。講義は、さまざまな経歴を持ち、活発な研究活動を行っている教授陣によって行われています。

## 商学科 Department of Commerce

商学は、激動する経済社会と密接な関係を保っている学問領域です。商学科では、この経済社会の中で活動を行っている企業を軸としてアプローチします。言葉こそ「商学」と古いに聞こえますが、実はビジネスの最先端の科学領域です。商学科には、商学講座、経営学講座、会計学講座の三つがあり、これらの学習を通して、経営に必要な合理的思考法と実践的能力を身に付けます。カリキュラムは年次を追って体系的に構成されています。第3・4年次には最大定員を原則15名程度とするゼミナールに所属します。4年次には、ゼミナールの成果として卒業論文の提出が求められます。

## 企業法学科 Department of Law

世界に通用する「法律に強い産業人」の育成をめざし、企業活動に関係する法律を中心とした独自のカリキュラムに基づいて、実学指向の法学教育を行っています。

特徴は、法学部にひけをとらない充実した教授陣の下で、憲法、民法、刑法、商法などの伝統的かつ基本的な分野はもちろん、知的財産法、国際経済法、国際取引法といった先端的・応用的分野も学ぶことができます。また、3年次から始まる少人数制のゼミナールでは、現代社会に生じる多様な法律問題の解決法を自ら考えることで、正義・衡平の感覚と論理的思考力を身につけることができます。

卒業生は、多様な業種の民間企業はもちろん官公庁に入る人も多く、弁護士その他の法律事務家を含め、広く様々な分野で活躍しています。

## 社会情報学科 Department of Information and Management Science

IT (Information Technology: 情報通信技術) による社会環境の急速な進展をフォローアップし、合理的に対処していくための幅広い見識と技能を身につけるための学科です。

IT化のための要素技術はもとより、社会の各種組織体における情報活動と情報システムのあり方、プロジェクトの推進や意思決定を支援する様々な問題解決の方法論とその応用等に関する研究・教育を行っています。

技術面では理系の要素が強く、その応用面では文系の要素が強い本学科では、理系・文系それぞれのセンスを生かした学習が可能です。情報センスに富み、組織や社会の仕組みに精通した人材となるために、基礎から応用までを徹底して学び、IT時代の社会における経営管理者を育てています。

Otaru University of Commerce is a unique university which specializes in commerce. There is only one faculty, the faculty of commerce, and it has four departments.

1. Department of Economics
2. Department of Commerce
3. Department of Law
4. Department of Information and Management Science

Economics is an academic discipline that rapidly developed in the twentieth century based on a solid mathematical and statistical foundation. The policy of the department of economics is to nurture students' logical thinking, an international view and practical ability through the study of economics. As part of the faculty of commerce, students of the department can also take the subjects of commerce, law and information science. The curriculum of economics at Otaru University of Commerce is systematically organized and follows the global standard. The faculty is active in research with economists from various backgrounds teaching lectures.

Commerce is the academic field that keeps in close touch with the fast-changing, dynamic economic society in which we live. The Department of Commerce takes an approach based on the activities of business corporations operating in this economic society. The word "Commerce" perhaps sounds slightly outdated, but in reality it is the most advanced academic field in the world of business. The department consists of three courses, i.e. Science of Commerce, Business Administration and Accounting. Students will acquire the rationality necessary to manage a company and other practical abilities through studying on these courses. The curriculum is systematically organized year by year. In the third and fourth year, students participate in seminars, whose maximum class size is about fifteen. At the end of the fourth year, seminar participants are required to submit a graduation paper.

The objective of the department is to produce business experts in law. It has its own curriculum focused on laws which are related to business activities and the education emphasizes the applicability of the knowledge of law. The faculty is fully fledged. Students can learn, not only the basic and traditional fields such as the constitution, the civil law, criminal law and commercial law, but also the new and applied fields such as intellectual property law, international economic law and international business transactions. In the seminars that begin from the third year, students are expected to acquire an attitude of logical thinking and a sense of justice and equity by examining the way to solve various legal problems that arise in modern society.

Graduates obtain jobs in various fields including the legal profession. There are also many graduates who become public servants or business workers in private companies.

The department gives students the broad knowledge and skills to ready for the rapid change of social environment caused by the development of IT (information technology). Its education and research covers many fields relating to IT in various organizations, which include the individual technological elements of IT, the informational activities and systems, and the method and application to support projects and decision making. The department offers a remarkable combination of engineering and human arts; especially the former deals with the technological aspects of the fields and the latter with their application. The department nurtures business managers in the IT era by extensively training them to understand the structure of organizations through informational aspect.



## 博士課程

## 現代商学専攻

Major in Modern Commerce

### 【博士前期課程】

本課程は、大学教育の上に立って、経営管理の分野において広い視野と深遠な学術研究に基づいた教育を目的とし、研究者養成の基礎としての役割に加え、国際的視野を持った高度職業人を育成します。

### 【博士後期課程】

博士後期課程は、特定のテーマについて研究を深め、研究成果を博士論文に結実させて、商学分野の教育研究者または高度職業人として国際社会および地域に貢献する人材を育成します。

### Doctor's Degree First-term Program

The Major in Modern Commerce, Doctor's Degree First-term Program aims at education based upon undergraduate studies and a wide range of profound academic research, and also at producing researchers and high-skilled businessmen with a cosmopolitan outlook.

### Doctor's Degree Second-term Program

The Major in Commerce, Doctor's Degree Second-term Program aims at producing researchers in the academic field of Commerce and highly-skilled businessmen who, having carried out an in-depth study of specific themes and completed a doctoral dissertation, can contribute to various spheres of both the regional and international communities.



## 専門職学位課程

## アントレプレナーシップ専攻 (ビジネススクール)

Major in Entrepreneurship

アントレプレナーシップとは、企業家精神を意味しています。本専攻では、企業内において新規事業開発を担う人材、ベンチャーを起業し、成長発展戦略を立案・実行できる人材、企業や自治体において組織改革を実施できる人材を養成します。

The Entrepreneurship Program offers opportunities to nurture future business leaders who will initiate new projects at companies, start new businesses, strategize and carry out business plans, and challenge the stagnant organizational structure in many companies and municipalities.







# 附属図書館

従来の図書館の持つ「個人が腰を落ち着けて静かに文献や資料と対峙する場所」というイメージと異なり、メインフロアである2階は、学生の能動的な学びを意味する「アクティブ・ラーニング」エリアとして、グループ学習室やオープン学習スペースなどを備え、学生同士が話をしながら相互に学びあうラーニング・コモンズの場としても活用されています。

また、多彩なテーマで講演会やセミナー、研究発表なども行われる場として活用されるとともに、話題の書籍を、実物とデジタルサイネージで紹介するなど、様々な方法で利用者の知的好奇心を刺激します。

対して、3階は従来の図書館のイメージ通り、個人で集中して学習するスペースとして、学習に必要な図書・学術雑誌が手に取りやすいように近くにあり、閲覧席は他人の存在を気にせず集中できる個室仕様となっています。

そして、学習に必要な図書、雑誌、電子ジャーナル及びデータベースなど最新の資料を学生や教員の要望に応じて収集・提供するとともに、創設以来100年を超える歴史のなかで収集した充実した蔵書を備えており、特に社会科学系では、貴重な文献を多く含む全国でも屈指のコレクションを誇っています。

In a departure from the concept of conventional libraries where people sit and read quietly, the remodeled library's main floor(2F) features a group learning room and an open space as part of an active education area for students. The floor is also used as a learning commons area where students can work together.

The main floor is designed for activities to stimulate intellectual curiosity in various ways. In this regard, it is used as a venue for lectures, seminars, research presentations and other events with diverse themes, and showcases topical literature with a mixture of actual publications and digital signage.

The third floor is more in keeping with the conventional image of university libraries. Books and scholarly journals necessary for study are made readily available to support intensive learning by individual students. The seating is designed so that users can concentrate on their own work without distraction.

The latest materials are collected and provided at the library to fulfill the needs of students and faculty members. These include books necessary for study, periodicals, electronic journals and databases. The facility's extensive collection, which has been built over the university's history of more than 100 years, is one of the nation's largest, and includes a variety of important documents in the field of social science and other areas.

## 蔵書 Collection of Books

(平成27年3月31日現在) (As of Mar. 31, 2015)

区 分 Classification	所蔵図書冊数 Collection of Books	所蔵雑誌種類数 Periodicals	平成26年度受入 Accessions (2014)	
			図書 Books	雑誌 Periodicals
和 書 Japanese & Chinese	289,621冊 Vols.	8,663種 Titles	4,284冊 Vols.	1,687種 Titles
洋 書 Foreign	166,192冊 Vols.	3,298種 Titles	462冊 Vols.	349種 Titles
合 計 Total	455,813冊 Vols.	11,961種 Titles	4,746冊 Vols.	2,036種 Titles

## サービス Services

年 度 Year	開館日数 Days open	入館者数 Total visitors	館外貸出 The number of books loaned							
			教職員 Staffs		学 生 Students		学外者 Others		合計 Total	
			人数 Staffs	冊数 Vols.	人数 Students	冊数 Vols.	人数 Others	冊数 Vols.	人数 Total	冊数 Vols.
平成24年度 (2012)	352日	135,532	1,240	3,185	6,021	12,393	485	976	7,746	16,554
平成25年度 (2013)	260日	94,555	1,022	2,908	3,726	9,527	320	754	5,068	13,189
平成26年度 (2014)	350日	238,208	1,112	3,290	5,498	10,984	262	508	6,872	14,782

## 主要特殊文庫 Introduction of the important library collections

本学蔵書の中の特殊コレクションは全国的に有名ですが、中でも注目値するものを列挙すると次のとおりです。  
Our special collection in the library is well known nationwide. Among them, the followings are worth to mention.

### 1. 大西文庫

小樽高等商業学校創立当時、経済学を担当された大西猪之介教授が丹念に収集された経済学関係の洋書を主とする1,917冊。1923 (大正12) 年にご遺族がご好意で寄贈されました。

この中には、英国古典学派のアダム・スミスの『国富論』1776年の初版本、マルサスの『人口論』1798年の初版本など貴重な図書が含まれています。

### 1. Onishi Collection

This collection comprises 1,917 foreign books mainly in the field of economics. The book were collected by Professor Inosuke Onishi during the early period of Otaru University of Commerce when it was known as Otaru Higher Commercial School. The collection was given to the library as a gift by his family in 1923.

This collection includes the first edition of "An Inquiry into the Nature and Causes of the Wealth of Nations" by Adam Smith published in 1776, the first edition of "An Essay on the Principle of Population" by Thomas R. Malthus published in 1798, and other historically valuable books.

### 2. シェル文庫

フランス留学中の手塚寿郎教授が奔走され、本学が購入したフランスの経済学者シェル (Gustave Schelle, 1845 ~ 1927年) の旧蔵書一揃を購入し、その後寄贈も含め、現在1,594冊。

シェルは特に重農学派 (フィジokrat) の諸学者について周到な研究を積んだ権威者として世界的に著名です。この文庫には18世紀中頃のケネー、ミラボー、デュボン・ド・ヌムール、チュルゴー、その他多くの学者の原典がほぼ完全に収められており、世界にも数少ない貴重な文献です。

### 2. Schelle Collection

This collection, a set personally collected by French economist Gustave Schelle (1845 ~ 1927), has 1,594 books. This collection was brought to the library with great effort by Professor Juro Tezuka, who studied in France in those days.

Schelle is a well-known authority especially on scholars of the Physiocrat.

This is a rare collection including almost all originals by main scholars of the middle eighteenth century, Francois Quesnay, Victor Riqueti, Marqui's de Mirabeau, Pierre Samuel Du Pont de Nemours, Anne Robert Jacques Turgot, and others.

### 3. 伴文庫

小樽高等商業学校創立当時法律学を担当し、後に第2代校長となられた伴房次郎教授が、1935 (昭和10) 年ご退官の際に図書367冊を寄贈されました。

先年教授が物故された時、ご遺族から大学に20万円のご寄附があり、これを文庫基金として、法律関係図書を追加購入しました。

### 3. Ban Collection

Professor Fusajiro Ban was a Professor of Law at Otaru University of Commerce (Otaru Higher Commercial School) and its second President. Upon retiring in 1935, he donated 367 books to the University.

Additional books in the field of law were added to the collection thanks to a memorial fund donated by his family.



#### 4. 手塚文庫

本学で1919 (大正8) 年から1942 (昭和17) 年まで、経済学を担当された手塚寿郎教授が収集された図書6,624冊。1944 (昭和19) 年に板谷宮吉氏が4万円で購入され、本学に寄贈されました。

コレクションの大部分はフランス書で、経済学はもとより社会思想・哲学の分野にまでおよび、広い範囲の貴重な文献が収められています。

#### 5. 鬼頭文庫

東京商科大学で金融論・貨幣論を担当された鬼頭仁三郎教授の旧蔵書1,603冊で、金融・財政に関する内外の図書を主たる内容とします。

この文庫は、戦後間もなく、小樽経済専門学校を自主的に大学に昇格させる事業として設置された昇格期成会から寄贈されました。

#### 6. 松田文庫

小樽高等商業学校第1回卒業生の松田新氏の旧蔵書(文芸書が大半を占める和書) 625冊。1955 (昭和30) 年にご遺族が寄贈されました。

#### 7. 早川文庫

本学で経済原論・経済変動論を担当された早川三代治教授の旧蔵書9,336冊で、近代経済学の古典類を主とします。1970 (昭和45) 年に一部を本学が購入し、その後ご遺族がご好意で寄贈されました。

#### 8. 室谷文庫

本学で経営学・経済史を担当された室谷賢治郎教授の旧蔵書4,097冊。1975 (昭和50) 年にご遺族がご好意で寄贈されました。

#### 9. 大西・手塚記念文庫

フォーリエ、サン・シモンを中心とした社会思想史コレクションで、シェル文庫、手塚文庫と重複しないもので、391冊があります。

#### 10. フランス革命資料コレクション

大部分がフランス革命当時の刊行物によって構成されており、各種法令の布告上、憲法草案の一部、アッシニア紙幣などが含まれています。資料1,190点を207冊に合本しています。

#### 11. 古瀬文庫

一橋大学でイギリス文学を担当された古瀬良則名誉教授(令息古瀬大六教授は本学で1973 [昭和48] 年3月まで管理科学を担当) が丹念に収集された文学関係の蔵書1,705冊(洋書1,699, 和書6)。1982 (昭和57) 年12月に創立70周年を記念し、「古瀬文庫を贈る会」からご好意で寄贈されました。

#### 12. 大野文庫

小樽経済専門学校校長および小樽商科大学初代学長の大野純一名誉教授の旧蔵書1,280冊。1983 (昭和58) 年に1周忌を迎えたのを機に「故人が一生を捧げた母校へ」とご遺族が寄贈されました。

この中にはドイツの経済学者・哲学者カール・マルクス(1818~1883)の著『資本論』第1巻初版本が含まれています。

#### 13. 南文庫

本学で経済原論・社会政策を担当され、後に中央大学および駒沢大学で「人口論」の講義を担当されて、この分野の開拓に大いに貢献された南亮三郎教授の旧蔵書2,448冊(洋書1,608, 和書840)。ご遺族がご好意で寄贈されました。

#### 14. Richard Storry Collection

1937 (昭和12) 年6月から1940 (昭和15) 年3月まで小樽高等商業学校の教師を務め、イギリスに帰国後オックスフォード大学教授となられたリチャード・ストーリー氏の個人蔵書で、英米学者から見た日本近代史(特に両大戦間時期)の経済・政治・外交・文化面の研究資料を中心とする日本・中国・東南アジア関係の洋書1,138冊。1987 (昭和62) 年度外国図書購入費で購入しました。

#### 15. カンバセレス文庫

フランス政治家・法律家で、ナポレオン法典の編纂主任でもあったJ.カンバセレスの旧蔵書。

革命期の法律関係の貴重書が主で32冊あります。

#### 16. 古瀬大六文庫

本学で計量経済学、管理科学等を担当された古瀬大六教授(元図書館長)の旧蔵書1,890冊(雑誌1,654冊含む) がご遺族により寄贈されました。同教授がモデルとなったコミック「天才柳沢教授の生活」25巻等が含まれています。

#### 4. Tezuka Collection

This collection has 6,624 books (mostly French) collected by Professor Juro Tezuka. He taught economics from 1919 through 1942 at this university. It was bought for 40,000 yen by Mr. Miyakichi Itaya and was given to the library as a gift in 1944.

It includes widely valuable books in the field of social thought and philosophy as well as economics.

#### 5. Kito Collection

This collection has 1,603 Japanese and foreign books on finance and public finance collected by Professor Nizaburo Kito, who taught Theory of Finance and Monetary Economy at Tokyo University of Commerce.

After World War II, in the stage of Otaru College of Economics, this collection was given to the library as a gift from the Association for Realization University Growth.

#### 6. Matsuda Collection

This collection of personal books of Arata Matsuda, who was one of the first graduates of Otaru Higher Commercial School, has 625 books mainly in the literary field. It was given to the library as a gift by his family in 1955.

#### 7. Hayakawa Collection

This collection comprises 9,336 classical books mainly in the field of economics. These were collected by Professor Miyoji Hayakawa, who taught Principles of Economics and Business Cycles at the Otaru University of Commerce. Part of the collection was purchased by the University in 1970, and the rest was later donated through the kindness of his family.

#### 8. Muroya Collection

This collection has 4,097 books collected by Professor Kenjiro Muroya who taught Business Management and Economic History at this university. It was given to the library as a gift by his family in 1975.

#### 9. I. Onishi-J. Tezuka's Collection

This memorial collection comprises 391 copies of books dealing with the history of social thought, chiefly the ideas of social evolution of such noted thinkers as F.M.C. Fourier and Sain-Simon (born Claude Henry de Rouvroy). These books are unique to the Onishi-Tezuka Collections.

#### 10. Collection of French Revolution Related Research Materials

This Collection is mainly composed of the publications or other materials related to the French Revolution. In the collection you can discover first-hand materials which appeared in the days of French Revolution. For instance, decrees of laws and ordinances, parts of a draft constitution, even assignats. 1190 copies of them are bound together into 207 volumes.

#### 11. Kose Collection

This collection has 1,705 books (consisting of 1,699 foreign and 6 Japanese books) in the field of English Literature at Hitotsubashi University. His son named Tairoku Kose was a Professor of Management Science until March in 1973 at this university.

It was given to the library as a gift by "The Kose Collection Society" in 1982 in memory of the school's 70th anniversary.

#### 12. Ono Collection

This collection, personal books of the Emeritus Professor Junichi Ono, the first president of Otaru College of Economics and Otaru University of Commerce, has 1,280 books. It was given to the library as a memorial by his family in 1983, the first anniversary of his death.

This collection includes the first edition of the first volume of "Das Kapital", the main work of German economist and philosopher Karl Marx.

#### 13. Minami Collection

This collection has 2,448 books (1,608 foreign and 840 Japanese books) collected by Professor Ryozauro Minami, who taught on Principles of Economics and Social Policy. He made a great contribution to progress on population problems. Afterwards he lectured on "Problems of Population" at Chuo University and Komazawa University. After his death, this collection was given as a gift to the library by his family.

#### 14. Richard Storry Collection

This collection comprises 1,138 foreign books that cover the economic, political, diplomatic, and cultural aspects of modern Japanese history particularly between World War I and II. It was the private collection of Professor Richard Storry, who taught at Otaru University of Commerce (Otaru Higher Commercial School) in 1937-40 and returned to England to become a Professor at Oxford University. It was purchased by our University in 1987.

#### 15. J. Combaceres's Collection

This Collection comprises 32 copies of the rare books related to the French Revolution in various areas of law. They were once in the library of J. Combaceres, a lawyer and politician noted as the editorial chief of Napoleon Code.

#### 16. Tairoku Kose Collection

This collection has 1,890 books (including 1,654 journals) collected by Professor Tairoku Kose, former Library Director, who taught Econometrics and Management Science at this university.

It was given to the library as a gift by his family after his death. This collection also includes 25 volumes of the series of comics "TENSAIYANAGISAWA KYOJU NO SEIKATSU" (The life of Genius Professor Yanagisawa). The main character in these comics is modeled on Professor Kose.



言語センターは、平成3年10月学内改組に伴い、実用と文化の調和の上に立つ外国語教育の研究と実践を目的として設立されました。本センターは従来外国語教育を担当していた教員を新たな教育研究組織として新発足させると同時に、道内有数の歴史を持つ視聴覚教育施設を、高度情報化時代にも相応しく、マルチメディア機能を有した多目的に利用可能な施設として発展させることにより、国際化時代に的確に対応する言語教育の実現をととして、真の国際的教養人の育成に貢献することを目指しています。

The Center for Language Studies (CLS) was founded as a ministry-certified institute in October, 1991, for the purpose of pragmatic, cross-cultural study and education of foreign languages. The CLS has reorganized staff originally involved in teaching foreign languages in our university, and progressively developed audio-visual rooms that had a long tradition into new multi-purposed facilities with multimedia functions. Thus we endeavour to contribute to building the character of students to have global views through language education which has a positive effect upon the globalization of society.

## 組織 Organization

**個別言語部門** (英語系,ドイツ語系,フランス語系,中国語系, スペイン語系,ロシア語系, 朝鮮語系, 日本語系)

Department of Modern Languages(Division : English, German, French, Chinese, Spanish, Russian, Korean, Japanese)

**応用言語部門**

Department of Applied Linguistics

**比較言語文化部門**

Department for Comparative Studies of Language and Culture

## 視聴覚教育施設 Facilities : Laboratories for Audio-Visual Education(LAVE)

### ■ 語学演習室 (LL) 1,2 Multimedia Language Laboratory 1,2

コンピューター付きLLブース54台 (LL1) / 50台 (LL2) , ビデオデッキ1台, DVDプレーヤー1台, ブルーレイプレイヤー1台, MD・CDプレーヤー1台, OHC1台, プロジェクター2台, コンピューター2台, 電子情報ボード2台

54(LL1)/50(LL2) LL booths with computers, 1 video recorder, 1 DVD player, 1 Blu-ray player, 1 MD・CD player, 1 overhead camera, 2 projectors, 2 Windows computers, 2 interactive whiteboards

### ■ コンピューター語学演習室 CAL Laboratory

コンピューター61台, ビデオデッキ1台, DVDプレーヤー1台, MD・CDプレーヤー1台, OHC1台, プロジェクター1台

61 Windows computers, 1 video recorder, 1 DVD player, 1 MD・CD player, 1 overhead camera, 1 projector

### ■ マルチメディアライブラリー Multimedia Library

音声・映像資料6,500点, 音声ブース8台, ビデオブース8台, コンピューター6台

6,500 audio-visual materials, 8 listening booths, 8 video booths, 6 Windows computers

### ■ ブレンディッド・ラーニング教室 (BL) 1~4 Blended Learning Classroom 1~4

ノート型コンピューター40台 (BL1,2), タブレット型コンピューター20台 (BL3,4) , AV制御コントローラー1台, ブルーレイプレイヤー1台, プロジェクター6台 (BL1) / 7台 (BL2) / 3台 (BL3,4) , ビデオカメラ1台

40 (BL1,2) notebook Windows computers, 20 (BL3,4) iPad computers, 1 Audio-Visual controller, 1 Blu-ray player, 6 (BL1) / 7 (BL2) / 3 (BL3,4) projectors, 1 video camera

### ■ デジタルタスク室 Digital task room

動画撮影・編集用機材

equipment for recording or editing

コンピューター, カメラ, 音声ミキサー, マイク, ライト, ブルーバックカーテン

computer, video camera, audio mixer, microphone, spotlight, blue back curtain







# ビジネス創造センター(CBC)

ビジネス創造センター(CBC)は、小樽商科大学の産学官連携拠点です。大学の知的蓄積を、社会的課題への具体的・実践的な解決策、処方箋として提供することを通して、ビジネス系イノベーションの創出に貢献しています。

Center for Business Creation (CBC) plays a role to coordinate an industry, academia and government cooperation projects. The CBC has contributed to the creation of business-related innovation, directed by the accumulated intellectual resources of the University.



## CBCの活動 Activities of CBC

### 1) 地域経済研究部

地域活性化に資する研究の推進：国際的な視点で北海道経済の現状と課題を把握，課題解決や地域活性化策を研究し，地域経済活性化モデルケースの策定を行います。

### 2) 産学連携部

地域産業の振興：地域における産学連携の窓口として，医療，観光，食品などあらゆる産業からマーケティング，ビジネスプラン，新規創業，海外進出などのビジネス相談を受け付け，提携コンサルタントを起用して対応します。

### 3) 地域連携部

地域人材の育成支援：地方自治体との連携窓口として，地域課題の収集・整理，研究相談，研究成果の普及，地域志向教育の研究・開発に取り組み，グローバルに活躍する地域人材の育成を支援します。

### 1) Regional Economy Research Division

CBC promotes both academic and practical researches to activate the regional economic growth by analyzing the needs of the region and suggesting the action plans necessary to compete in global markets.

### 2) Industry Academia Cooperation Division

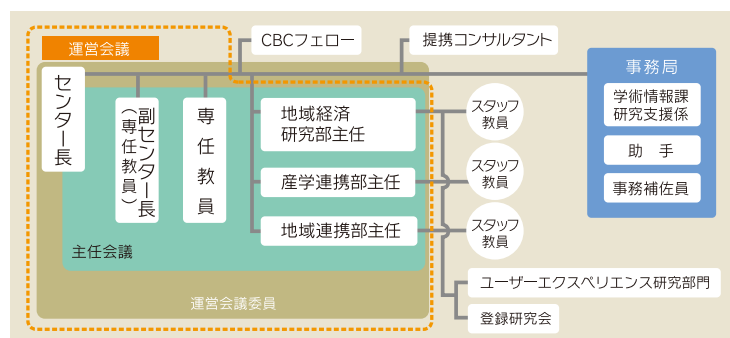
CBC participates in various industry promotion projects in the region on both private and public sectors. CBC supports business consultation on marketing, strategic planning and creating new business (both domestic and abroad) in various industries such as health care, food and tourism by utilizing the contracted consultants system.

### 3) Inter-regional Activities Promotion(Education) Division

CBC provides an open platform for discussion on broad range of topics of the region raised by the citizens, companies, administrative organizations and NPOs. The results of the discussions would be used in educating the students and the citizens for them to play an active role in global society.



## ビジネス創造センター組織図







# 国際交流センター

国際交流センターは、学内共同利用施設として平成8年2月に設置され、外国人留學生が新しい生活環境にスムーズに適應できるよう、修学面での援助だけではなく、生活面全般にわたって幅広く援助しています。

当センターには、留學生と日本人學生とが交流する場として国際交流ラウンジが設けられ、平成15年4月には、コンピュータや参考圖書を常備した留學生のための修学コーナーを新たに設け、修学の場として利用されています。さらにこれに併せて海外留学相談コーナーを設け、日本人學生が海外留学するための各種相談に応じています。

また、平成11年10月には主に協定を締結した大学等からの外国人研究者及び留學生のための宿舎である国際交流会館が設置されました。平成13年4月に増築され、現在41室（単身室38室、夫婦室3室）を有し、交換留學生のほか私費留學生も入居しています。

## 協定締結校 Associated Schools

大 学 名 Names of Universities	国 名 Country	締結年月日 Dates of Conclusion
1. オタゴ大学 The University of Otago	ニュージーランド New Zealand	平成4年11月21日 Nov. 21, 1992
2. 忠南大学校 Chungnam National University	大韓民国 Korea	平成5年12月3日 Dec. 3, 1993
3. ウーロンゴン大学 University of Wollongong	オーストラリア Australia	平成6年2月16日 Feb. 16, 1994
4. ウェスタンミシガン大学 Western Michigan University	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成6年3月1日 Mar. 1, 1994
5. 東北財経大学 Dongbei University of Finance and Economics	中華人民共和国 China	平成8年3月1日 Mar. 1, 1996
6. バイロイト大学 University of Bayreuth	ドイツ連邦共和国 Germany	平成10年5月26日 May 26, 1998
7. エクス=マルセイユ大学 Aix-Marseille University	フランス共和国 France	平成11年4月1日 Apr. 1, 1999
8. 蘭州大学 Lanzhou University	中華人民共和国 China	平成11年10月5日 Oct. 5, 1999
9. ロシア極東連邦総合大学 Far Eastern Federal University	ロシア連邦 Russia	平成11年12月15日 Dec. 15, 1999
10. ウィーン経済大学 Vienna University of Economics and Business	オーストリア共和国 Austria	平成12年1月17日 Jan. 17, 2000
11. オグレスープ大学 Oglethorpe University	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成13年1月1日 Jan. 1, 2001
12. サウスダコタ大学 The University of South Dakota	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成13年2月14日 Feb. 14, 2001
13. ミューレンバーグ大学 Muhlenberg College	アメリカ合衆国 U.S.A.	平成13年2月17日 Feb. 17, 2001
14. シェフィールド大学 The University of Sheffield	英国 U.K.	平成13年3月2日 Mar. 2, 2001
15. ビフロスト大学 Bifrost University	アイスランド共和国 Iceland	平成14年3月11日 Mar. 11, 2002
16. ブルゴス大学 The University of Burgos	スペイン Spain	平成14年3月12日 Mar. 12, 2002
17. ベルリン経済・法律大学 Berlin School of Economics and Law	ドイツ連邦共和国 Germany	平成14年3月20日 Mar. 20, 2002
18. 成均館大学校 Sungkyunkwan University	大韓民国 Korea	平成20年2月4日 Feb. 4, 2008
19. ベトナム国家大学ホーチミン市国際大学 Vietnam National University Ho Chi Minh City International University	ベトナム社会主義共和国 Vietnam	平成20年4月25日 Apr. 25, 2008
20. サハリン国立大学 Sakhalin State University	ロシア連邦 Russian Federation	平成25年7月4日 Jul. 4, 2013
21. オウル応用科学大学 Oulu University of Applied Sciences	フィンランド共和国 Finland	平成26年3月14日 Apr. 14, 2014
22. マラヤ大学 University of Malaya	マレーシア Malaysia	平成27年3月30日 Mar. 30, 2015

(15ヶ国 22大学 / 22 schools • 15 countries)





情報処理センターは、学内共同利用施設として、学内における研究、教育に資する計算機環境を提供しています。

現在のシステムは2011年2月に更新されました。なお、2016年3月新システム稼働を目指して準備中です。

センター内の設備としては、パソコン（第1実習室102台、第2実習室15台、第3実習室40台、第4実習室61台、教員利用室5台）等が用意されています。

なお、本学には学内ネットワークが敷設されており、教員研究室をはじめ、ゼミ室、附属図書館その他学内のほぼ全域から、センターのサーバーマシンを利用することが出来ます。

The information processing Center of Otaru University of commerce provides computer facilities for education and research of students and staff. The present system was updated in February 2011. We are presently preparing to implement a new system by March, 2016.

The Center has more than 200 personal computers; 102 units at Computer Laboratory No. 1, 15 units at Computer Laboratory No. 2, 40 units at Computer Laboratory No. 3, 61 units at Computer Laboratory No. 4, 5 units at Researchers' Computer Laboratory.

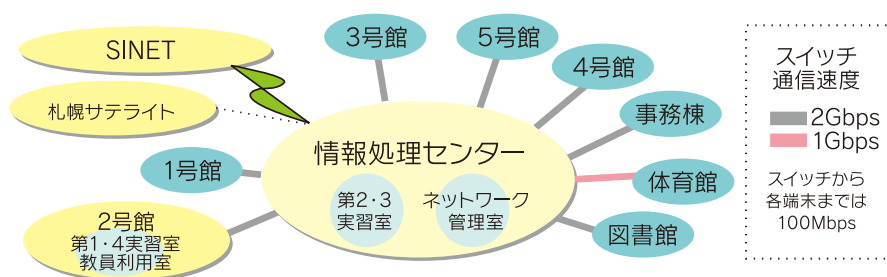
Furthermore, the domestic Local Area Network runs through teachers' offices, seminar rooms, lecture rooms, Library, clerk offices, etc. Researchers, students and clerks use server machines in the Center from these rooms and facilities through the LAN.

## 施設 Facilities

第1実習室 Computer Laboratory No. 1	2号館2F 2nd Floor of No. 2 Building	第1実習室は、ワープロや表計算ソフトの利用の他、WWWや電子メールなどのインターネットも利用できます。ホームページの作成や入門的なプログラミング科目などの、講義に利用されています。 In this room students can use word processing and spreadsheet applications, browse WWW, and use e-mail on PCs. This room is used for classes such as building web sites and elementary computer programming.
第2実習室 Computer Laboratory No.2	情報処理センター2F 2nd Floor of Information Processing Center	第2実習室は、ゼミナールなどの少人数講義等に活用されています。 This room is used mainly as seminar in small class (under 15 people).
第3実習室 Computer Laboratory No. 3		第3実習室は、小規模の授業等（20～30名程度）に活用されています。 This room is used mainly in small class (20 to 30 people).
第4実習室 Computer Laboratory No. 4	2号館3F 3rd Floor of No. 2 Building	第4実習室は、言語センターと共同利用しているため、英語やフランス語などの外国語の授業に活用されています。 This room is mainly used for a class of foreign languages about English or French, etc. We used this labo jointly with the Center for Language Studies.
教員利用室 Researchers' Computer Laboratory	2号館2F 2nd Floor of No. 2 Building	研究者に活用されています。 This room is only available to researchers.
ネットワーク管理室 Network Administration Room	情報処理センター1F Ground floor of Information Processing Center	ネットワーク管理室は、学内のネットワークを管理するサーバ群をはじめ、本システムの中核となるサーバ群（汎用サーバ、NetNewsサーバ、メーリングリストサーバ、proxyサーバ、パソコン管理用サーバ、DNSサーバなど）が設置されています。 The Network administration room has a group of servers which control domestic Local Area Network and other central servers, such as, general-purpose server, NetNews server, mailing list server, proxy server, PC administrating server, DNS server, etc.



ネットワーク概略図







# 教育開発センター

教育開発センターでは、小樽商科大学（学部・大学院・専門職大学院）の教育方法の研究・開発、教材研究・開発、授業評価法の開発等ファカルティ・ディベロップメント及び教育課程の編成等に関することに取り組んでいます。

教育の中で、学生により効果的に専門的知識を修得させるとともに、社会から求められる能力を「実学」により身につけさせるため、従来のアクティブ・ラーニングに加え、ICTや実践的な取組を活用した教育方法の開発・改善といった教育改革をより強力に推進しています。また、ICT設備など教育研究環境を整備することで、より効率的な教育を展開するため、平成24年度に2室、平成25年度に4室のICT 機器を備えた講義室を設置しました。

このように、教育開発センターでは、アクティブ・ラーニングや新たな教育方法の導入に取り組み、本学の教育の活性化と社会に求められる優秀な人材の輩出を目指しています。

## 組織 Organization

教育開発センターを運営するために小樽商科大学教育開発センター運営委員会を設置し、センターの管理運営に関する基本方針や予算及び教育支援経費の獲得に関すること、並びに学生論文賞に関する事項を審議します。

この運営委員会のもとに以下の5つの部門を設置しています。

### 1 学部教育開発部門

学部における教育課程の基本方針、教育内容・方法の改善、教員養成のあり方、FDに関する事項等の業務を行う。

### 2 大学院教育開発部門

大学院現代商学専攻における教育課程の基本方針、教育内容・方法の改善、教員養成のあり方、FDに関する事項等の業務を行う。

### 3 専門職大学院教育開発部門

専門職大学院であるアントレプレナーシップ専攻に関する体系的な教育課程の編成及び実施体制、授業改善・教授法研究等の教育改善、事例研究・実地調査の実施、授業評価の実施と授業改善システム、FD研修に関する業務を行う。

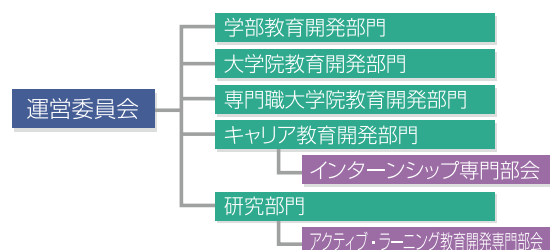
### 4 キャリア教育開発部門

キャリア教育及び就職支援に係る事業計画の策定並びに実施に関する業務を行う。

### 5 研究部門

e-Learningシステムの研究・開発、e-Learningシステムの運用・改善、教育改善データベース、カリキュラム開発、教育評価法の開発、FD関連資料の調査・収集に関する業務を行う。

## 教育開発センター組織図



The Center for Educational Development (CED) has been established to play a leading role in research and planning within the Otaru University of Commerce.

It is responsible for providing recommendations for continuous improvement in educational curriculum within the entire University.

We are responsible for faculty development and compilation of educational curriculum including development of educational materials, strategies and methodologies for evaluating class performance.

The CED is effective in promoting not only conventional Active Learning as practiced in top overseas universities, but also educational reforms such as development and improvement of educational methods. The use of cutting edge Information Communication Technology (ICT) and practical learning enables students to acquire a broader range of specific knowledge and vastly improves their social abilities.

The CED has prepared new lecture rooms (with a total of six learning rooms available within the University) for the specific use of ICT apparatuses to deliver these superior educational opportunities.

The Center for Educational Development is committed to proving continuous improvement in the standard and quality of education provided to our students, our commitment is to produce graduates who are able to meet the exacting demands of employers.

A committee has been set up to run the Center for Educational Development to discuss the budget and the essential policies regarding the administration and management of the Center, educational funding, and prize competition of students' essays. The committee is responsible for the following five divisions.

### 1 Educational Development Division of the Undergraduate School

This division deals with essential policies of educational curriculum, the improvement of educational contents and methods, teachers' training program, and faculty development in the undergraduate school.

### 2 Educational Development Division of the Graduate School, Major in Modern Commerce

This division deals with essential policies of the educational curriculum, the improvement of educational contents and methods, the teachers' training program, and faculty development in the graduate school.

### 3 Educational Development Division of the Graduate School, Major in Entrepreneurship

This division deals with the ongoing and systematic development of the curriculum in the improvement of education: lessons and lectures, teaching methodology, case studies, fieldwork, class evaluation, the system of teaching improvement, and faculty development training.

### 4 Educational Development Division of Careers Training

This division deals with the planning of schemes and operations related to careers training and the support of employment seeking activities.

### 5 Research Division

This division deals with research, development, and administration as well as the improvement of the e-learning system, the database for educational improvement, the development of methods of educational evaluation, and research of, and collection of data about, faculty development.





## アクティブ・ラーニング (AL) 教室と設備

AL教室は全室無線LAN完備、アクティブ・ラーニングをサポートする最先端のICT (Information and Communication Technology) 機器が整備されており、教員と学生の双方向での授業が行いやすい環境となっています。iPadはAL教室全体で162台を用意しています。

### 3壁面スクリーン兼ホワイトボード、複数単焦点プロジェクター

プロジェクター投影画面への直接板書や、多面投影による複数の講義資料の同時提示などができます。

### コラボステーション (電子教卓)

iPadへの講義資料の提示、また、iPadにより学生の意見を集約管理し、スクリーンへ投影することができます。

### ディスカッションテーブル

テーブル型のタッチパネルディスプレイにより、複数人で同時に、映像、画像、プレゼン資料などを使った編集作業や発表を行うことができます。

### BIGPAD (電子黒板)

板書情報の保存、学生への資料提示などができます。

### 大講義室でのアクティブ・ラーニング

本学では、小・中規模教室で行うアクティブ・ラーニングの他に200～300名規模の大講義室での双方向授業が展開できるよう設備等の充実を進めています。

## アクティブ・ラーニング手法の実践

本学では、ALの実践として、ICT (Information and Communication Technology) 機器を活用した、新しい講義スタイルを取り入れています。具体的には、教員から投げかけられた課題に対し、学生が主体的にタブレット端末やPCを用いてグループワークを行ない、その結果をICT機器で投影することで、即座に教室全体で共有します。これによって、学生の学習意欲の向上や、より深い考察力を養うことが期待されています。

英語科目では、タブレット端末で教員と相互にコミュニケーションをとりつつ、グループワークで検討した結果を英語スピーチ (プレゼンテーション) で発表します。このような取り組みは、コミュニケーション能力の開発に役立っています。

専門科目では、ICT機器を利用し、教員と相互にやり取りしながら課題について検討するとともに、グループワークで導き出した結果や意見を、ツイッターを利用して教室全体で共有するなど最先端の講義スタイルが展開されています。

3年次・4年次で受講できる研究指導 (ゼミナール) では、身につけた知識をフルに活用し、他大学のゼミナールとの合同ディベート大会が開催されています。

また、アクティブ・ラーニング教室に備えたタブレット端末やICT機器は、学生同士の勉強会や部活・サークルのミーティングにおいても積極的に利用されています。

このほか、地域連携PBL (Project/Problem-based Learning) による実践型アクティブ・ラーニング (通称: マジプロ) も広く展開し、実践的技能的修得を重視しつつ、与えられた課題に取り組むための能力を養うためにアクティブ・ラーニングの手法を積極的に用いています。

## AL Classrooms and Equipment

All the AL classrooms have wireless LAN and advanced ICT (Information and Communication Technology) devices to support active learning. This makes for a learning environment comfortable for both students and teachers. This includes 162 iPads for students use.

### 3 Screen Walls and Whiteboards, Short Focus Projectors

Fully functional screens that can be written on directly and multi screen projection capabilities allows for more materials to be presented with greater efficiency.

### Collabo-Station (Electronic Teacher's Desk)

The materials can be sent directly to iPads and to collect and manage students' opinions through the iPads, and have them show on the projection screens.

### Discussion Table

Table-shaped touch panel displays make it possible to share editing tasks and presentations by using movies, pictures, and documents.

### BIGPAD (Electronic Blackboard)

It is possible to save the contents written on the board, and show materials to students.

## Active Learning in Large Lecture Halls

In order to achieve the goal to provide interactive lessons not only in small/medium-sized classrooms, but also in large lecture halls (capacity: 200~300 people), these facilities are currently under construction.

## Active Learning in Practice

To put AL into practice, we incorporate new styles of lectures by using ICT (Information and Communication Technology) devices.

Specifically, students independently work in groups for an assignment from the teacher using tablet terminals and computers, and showing their results on a screen sharing with their classmates immediately. It is expected that students will improve their motivation to learn and ability to think deeply.

In English classes, students discuss topics in groups as well as communicating with teachers interactively through tablet terminals, and give a presentation about their results in English. This kind of activity helps them to improve their communication skills.

In major subject classes, short lectures are provided: students discuss assignments with teachers interactively through tablet terminals, and share their results and opinions with classmates through Twitter and other SNS.

In seminars for the 3rd and 4th year students, incorporating all the knowledge they have obtained, congressional debate tournaments with seminars from other universities are held every year.

Tablet terminals and ICT devices in AL classrooms are also used actively in students' study sessions and during extracurricular club meetings.

In addition, practical, active learning by local related PBL (Project/Problem-based Learning), called "Maji-pro," is being widely developed, and active learning methods are being positively used to develop students' ability to work on assignments with practical skills.

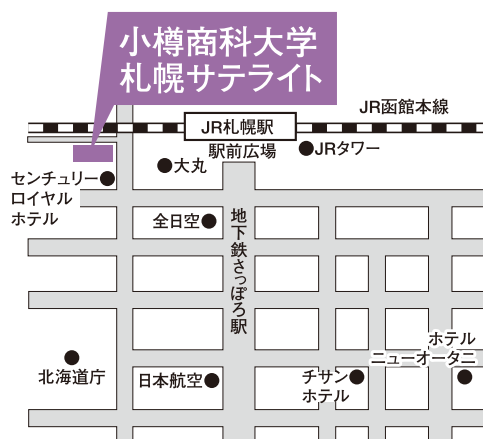




本学は、平成9年から研究教育拠点として小樽本校の他に北海道経済・企業活動の中心地である札幌にサテライトを設置し、専門職大学院（ビジネススクール）等大学院教育の場、学内外の教員・研究者との学会・研究会等の場、地域の皆さんとの懇談会、公開セミナー、打合せの場として活用されています。

Our university, whose base is located in Otaru, set up a satellite facility in Sapporo, which is the economic focus and the central place of the economy in Hokkaido. This facility is used not only to provide an educational space for the graduate students and other students but it offers a meeting place for researchers and teachers in and outside the university, a place for meetings and open seminars for the community members.

名 称 Name	所 在 地 Address	面 積 Floor Area
小樽商科大学 札幌サテライト OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE SAPPORO SATELLITE	〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル3階 TEL (011) 218-6377 FAX (011) 218-6378 Sapporo55 Building 3F 7 Kita 5 Nishi 5 Chuo-ku, Sapporo, Hokkaido, 060-0005 Japan	大 講 義 室 (113m <sup>2</sup> ) Large lecture room 中 講 義 室 ( 84m <sup>2</sup> ) Medium-size lecture room 小 講 義 室 ( 61m <sup>2</sup> ) Small lecture room 会 議 室 ( 24m <sup>2</sup> ) Conference room ミーティング室 ( 12m <sup>2</sup> ) Meeting room 自習コーナー ( 57m <sup>2</sup> ) Self-study room





# 資料編

Data

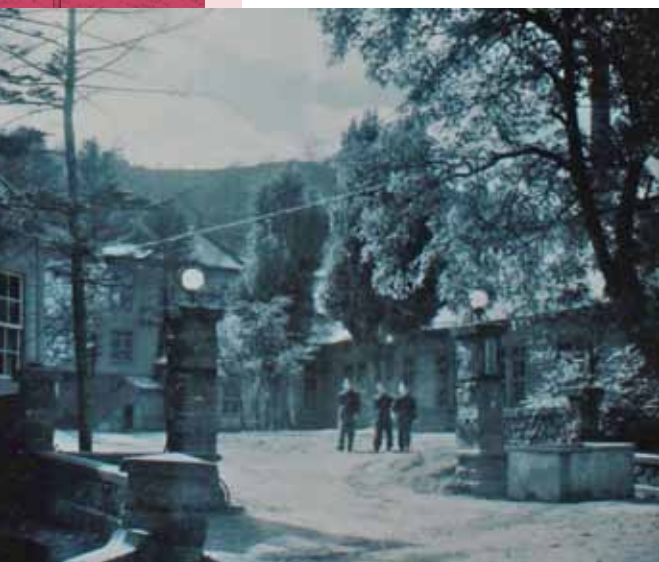






# 歴代校長・学長

名 称 Official Names	氏 名 Name	在 職 期 間 Period of Service
小樽高等商業学校 Otaru Higher Commercial School	渡 辺 龍 聖 Watanabe Ryusei	明治44. 1.26～大正10.11. 28 10年11月 Jan. 26, 1911 ~ Nov. 28, 1921
	伴 房次郎 Ban Fusajiro	大正10.11.28～昭和10. 4. 2 13年 6月 Nov. 28, 1921 ~ Apr. 2, 1935
	苦米地 英 俊 Tomabechi Hidetoshi	昭和10. 4. 2～昭和19. 3. 31 9年 Apr. 2, 1935 ~ Mar. 31, 1944
小樽経済専門学校 Otaru College of Economics (From April 1, 1944 on)	苦米地 英 俊 Tomabechi Hidetoshi	昭和19. 4. 1～昭和21. 3. 13 2年 Apr. 1, 1944 ~ Mar. 13, 1946
	校長事務取扱 Acting Principal 浜 林 生之助 Hamabayashi Ikunosuke	昭和21. 3.13～昭和21. 5. 31 3月 Mar. 13, 1946 ~ May 31, 1946
	大 野 純 一 Ono Junichi	昭和21. 5.31～昭和26. 3. 31 4年11月 May 31, 1946 ~ Mar. 31, 1951
小樽商科大学 Otaru University of Commerce (From May 31, 1949 on)	大 野 純 一 Ono Junichi	昭和24. 5.31～昭和32. 7. 28 8年 3月 May 31, 1949 ~ Jul. 28, 1957
	学長事務取扱 Acting President 木 部 林 二 Kibe Rinji	昭和32. 7.29～昭和32.11. 7 5月 Jul. 29, 1957 ~ Nov. 7, 1957
	加 茂 儀 一 Kamo Giichi	昭和32.11. 8～昭和40.11. 7 8年 1月 Nov. 8, 1957 ~ Nov. 7, 1965
	学長事務取扱 Acting President 松 尾 正 路 Matsuo Masamichi	昭和40.11. 8～昭和41. 3. 1 5月 Nov. 8, 1965 ~ Mar. 1, 1966
	實 方 正 雄 Sanekata Masao	昭和41. 3. 1～昭和51. 2. 29 10年 Mar. 1, 1966 ~ Feb. 29, 1976
	伊 藤 森右衛門 Ito Moriueemon	昭和51. 3. 1～昭和55. 2. 29 4年 Mar. 1, 1976 ~ Feb. 29, 1980
	長谷部 亮 一 Hasebe Ryoichi	昭和55. 3. 1～昭和59. 2. 29 4年 Mar. 1, 1980 ~ Feb. 29, 1984
	学長事務取扱 Acting President 松 本 忠 司 Matsumoto Chuji	昭和59. 3. 1～昭和59. 3. 31 1月 Mar. 1, 1984 ~ Mar. 31, 1984
	藤 井 榮 一 Fujii Eiichi	昭和59. 4. 1～平成 4. 3. 31 8年 Apr. 1, 1984 ~ Mar. 31, 1992
	山 田 家 正 Yamada Iemasa	平成 4. 4. 1～平成14. 3. 31 10年 Apr. 1, 1992 ~ Mar. 31, 2002
	秋 山 義 昭 Akiyama Yoshiaki	平成14. 4. 1～平成16. 3. 31 2年 Apr. 1, 2002 ~ Mar. 31, 2004
国立大学法人小樽商科大学 National University Corporation Otaru University of Commerce (From April 1, 2004 on)	秋 山 義 昭 Akiyama Yoshiaki	平成16. 4. 1～平成20. 3. 31 4年 Apr. 1, 2004 ~ Mar. 31, 2008
	山 本 眞樹夫 Yamamoto Makio	平成20. 4. 1～平成26. 3. 31 6年 Apr. 1, 2008 ~ Mar. 31, 2014
	和 田 健 夫 Wada Tateo	平成26. 4. 1～ Apr. 1, 2014 ~







# 名誉教授

昭59. 3.15 長谷部 亮 一(元学長)  
Mar. 15, 1984 Hasebe Ryoichi  
(Former President)

平 3. 4. 5 早 見 弘  
Apr. 5, 1991 Hayami Hiroshi

平 7. 4. 5 片 桐 誠 士  
Apr. 5, 1995 Katagiri Seiji

平 7. 4. 5 久 野 光 朗  
Apr. 5, 1995 Kuno Mitsuro

平 7. 4. 5 村 山 出  
Apr. 5, 1995 Murayama Izuru

平 8. 4. 3 沼 田 久  
Apr. 3, 1996 Numata Hisashi

平 9. 4. 2 井 上 巽  
Apr. 2, 1997 Inoue Tatsumi

平 9. 4. 2 永 原 和 夫  
Apr. 2, 1997 Nagahara Kazuo

平10. 4. 3 中 川 勇 治  
Apr. 3, 1998 Nakagawa Yuji

平11. 4. 2 篠 崎 恒 夫  
Apr. 2, 1999 Shinozaki Tsuneo

平11. 4. 2 豊 国 孝  
Apr. 2, 1999 Toyokuni Takashi

平12. 4. 4 原 田 稔  
Apr. 4, 2000 Harada Minoru

平13. 4. 4 神 田 孝 夫  
Apr. 4, 2001 Kanda Takao

平14. 4. 5 山 田 家 正(元学長)  
Apr. 5, 2002 Yamada Iemasa  
(Former President)

平14. 4. 5 青 竹 正 一  
Apr. 5, 2002 Aotake Shoichi

平15. 4. 4 田 中 良 三  
Apr. 4, 2003 Tanaka Ryozo

平18. 4. 4 中 善 宏  
Apr. 4, 2006 Naka Yoshihiro

平19. 4.11 倉 田 稔  
Apr.11, 2007 Kurata Minoru

平21. 4. 8 遠 藤 薫  
Apr. 8, 2009 Endo Kaoru

平21. 4. 8 大 塚 譲  
Apr. 8, 2009 Otsuka Yuzuru

平22. 4. 7 渡 邊 和 夫  
Apr. 7, 2010 Watanabe Kazuo

平22. 4. 7 田 野 有 一  
Apr. 7, 2010 Tano Yuichi

平24. 4.18 片 岡 正 光  
Apr. 18, 2012 Kataoka Masamitsu

平24. 4.18 加 藤 睦 洋  
Apr. 18, 2012 Kato Mutsuhiro

平25. 4. 3 鶴 沢 秀  
Apr. 3, 2013 Uzawa Masaru

平25. 4. 3 兼 岩 龍 二  
Apr. 3, 2013 Kaneiwa Ryuji

平25. 4. 3 君 羅 久 則  
Apr. 3, 2013 Kimira Hisanori

平25. 4. 3 杉 村 泰 教  
Apr. 3, 2013 Sugimura Yasunori

平25. 4. 3 高 井 收  
Apr. 3, 2013 Takai Osamu

平25. 4. 3 花 田 功 一  
Apr. 3, 2013 Hanada Koichi

平25. 4. 3 結 城 洋一郎  
Apr. 3, 2013 Yuki Yoichiro

平26. 4.16 今 西 一  
Apr. 16, 2014 Imanishi Hajime

平26. 4.16 山 本 眞樹夫(元学長)  
Apr. 16, 2014 Yamamoto Makio  
(Former President)

平27. 4.15 小 田 福 男  
Apr. 15, 2015 Oda Fukuo

平27. 4.15 高 橋 純  
Apr. 15, 2015 Takahashi Atsushi

## 〈役員数〉 Number of Staff

(平成27年5月1日現在) (As of May 1, 2015)

学 長 President	理事(常勤) Trustee (Full-Time)	理事(非常勤) Trustee (Part-Time)	監事(非常勤) Auditor (Part-Time)	合 計 Total
1	2	1	2	6

## 〈職員数〉 Number of Faculty

(平成27年5月1日現在) (As of May 1, 2015)

区 分 Classification	教 授 Professors	准教授 Associate Professors	助 教 Instructors	助 手 Assistants	その他の職員 Other Staff	合 計 Total
事務局 Administration Bureau					67	67
商学部 Faculty of Commerce	44	38	3	2		87
言語センター Center for Language Studies	14	5			1	20
ビジネス創造センター Center for Business Creation		2		1		3
保健管理センター Health Services Center	1				1	2
商学研究科 Graduate School of Commerce	11	3				14
教育開発センター Center for Educational Development			1			1
合計 Total	70	48	4	3	69	194





# 商学部

## 学科及び講座又は学科目 Departments, Courses and Subjects

### 昼間コース Day School

#### 経済学科 Dept. of Economics

講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects						
基礎経済学 Basic Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects	マクロ経済学 Macroeconomics	ミクロ経済学 Microeconomics	統計学 Statistics	経済史 Economic History		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	現代経済理論Ⅰ Modern Economic Theory I 計量経済学 Econometrics	現代経済理論Ⅱ Modern Economic Theory II 経済データ解析論 Economic Data Analysis	経済分析論 Economic Analysis 日本経済史 Japanese Economic History	数理統計学 Mathematical Statistics 外国経済史Ⅰ Economic History of Foreign Countries I	経済統計学 Econometrics Statistics 外国経済史Ⅱ Economic History of Foreign Countries II	
	〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History	外国史 World History	地理学 Geography	法学 Introduction to Law	国際法 International Law	
応用経済学 Applied Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects	国際経済学 International Economics					
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	公共経済学 Public Economics 国際金融と世界経済 International Finance and the World Economy	労働経済学 Labor Economics 現代ファイナンス理論 Financial Economics	産業組織論 Industrial Organization 国際貿易理論 International Trade Theory	財政学 Public Finance 国際マクロ経済学 International Macroeconomics	金融論 Money, Credit and Banking	
	〈自由科目〉 Optional Subjects	経済数学 Mathematics for Economics	経済学と現代 Current Economic Issues	経済学入門Ⅰ Introduction to Economics I	経済学入門Ⅱ Introduction to Economics II		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経済学特別講義 Topics in Economics	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration	インターンシップ Internship	卒業研究 Graduation Seminar		
	〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History	外国史 World History	地理学 Geography	法学 Introduction to Law	国際法 International Law	
	研究指導 Seminar and Thesis						

#### 商学科 Dept. of Commerce

講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects					
商学 Science of Commerce	〈基幹科目〉 Core Subjects	流通システム論Ⅰ Macro MarketingⅠ	流通システム論Ⅱ Macro MarketingⅡ	社会と金融 Society and Finance		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	マーケティング Marketing	貿易論 International Trade	マーケティング行動論 Marketing Behavior	チャネル・マネジメント Channel Management	国際マーケティング International Marketing
		地域市場システム論 Regional Market System	保険論 Insurance	金融市場論 Financial Market	銀行論 Banking and Finance	商学特講 Topics in Commerce
経営学 Business Administration	〈基幹科目〉 Core Subjects	経営学原理Ⅰ Principles of Business AdministrationⅠ		経営学原理Ⅱ Principles of Business AdministrationⅡ	経営管理論 Business Management	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経営史 Business History	経営学説史 History of Management Thoughts	企業形態論 Business Organizations	労務管理論 Human Resource Management	財務管理論 Financial Management
		国際経営論 International Management	環境経営論 Environmental Management	中小企業論 Small Business Studies	経営学特講 Topics in Business Administration	
会計学 Accounting	〈基幹科目〉 Core Subjects	簿記原理 Introductory AccountingⅠ	応用簿記 Introductory AccountingⅡ	経営と会計 Elementary Management Accounting		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	財務会計論 Financial Accounting	原価計算論 Cost Accounting	管理会計論 Management Accounting	監査論 Auditing	
		国際会計論 International Accounting	組織と会計 Advanced Management Accounting	税務会計論 Tax Accounting	会計学特講 Topics in Accounting	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration	インターンシップ Internship	卒業研究 Graduation Seminar		
	〈自由科目〉 Optional Subjects	英作文Ⅰ English CompositionⅠ	英作文Ⅱ English CompositionⅡ	英語コミュニケーションⅠ Communication in EnglishⅠ	英語コミュニケーションⅡ Communication in EnglishⅡ	英語コミュニケーションⅢ Communication in EnglishⅢ
		比較文化Ⅰ Comparative Studies of CulturesⅠ	比較文化Ⅱ Comparative Studies of CulturesⅡ	比較文化Ⅲ Comparative Studies of CulturesⅢ	比較文化Ⅳ Comparative Studies of CulturesⅣ	英語コミュニケーションⅣ Communication in EnglishⅣ
	研究指導 Seminar and Thesis					

#### 企業法学科 Dept. of Law

講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects											
基礎法 Basic Law	〈基幹科目〉 Core Subjects	憲法・基礎Ⅰ Constitutional Law IntroductionⅠ	憲法・基礎Ⅱ Constitutional Law IntroductionⅡ	行政法Ⅰ Administrative LawⅠ	民法・基礎Ⅰ Civil Law IntroductionⅠ	民法・基礎Ⅱ Civil Law IntroductionⅡ	刑法Ⅰ Criminal LawⅠ	法学 Introduction to Law				
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	憲法Ⅱ Constitutional LawⅡ	行政法Ⅱ Administrative LawⅡ	租税法 Tax Law	民法Ⅱ Civil LawⅡ	民法Ⅲ Civil LawⅢ	民法Ⅳ Civil LawⅣ	刑法Ⅱ Criminal LawⅡ	国際法 International Law	国際機構論 International Organizations	基礎法特講Ⅰ Topics in Basic LawⅠ	基礎法特講Ⅱ Topics in Basic LawⅡ
企業法 Business Law	〈基幹科目〉 Core Subjects	商法Ⅰ Commercial LawⅠ										
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	商法Ⅱ Commercial LawⅡ	商法Ⅲ Commercial LawⅢ	民事手続法 Civil Procedure	倒産処理法 Bankruptcy	経済法 Antitrust Law	知的財産法 Intellectual Property Law	労働法 Labor Law	社会保障法 Social Security Law			
		国際経済法 International Economic Law	国際取引法 International Business Transactions			企業法特講Ⅰ Topics in Business LawⅠ	企業法特講Ⅱ Topics in Business LawⅡ					
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration	インターンシップ Internship		卒業研究 Graduation Seminar							
	〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History	外国史 World History	地理学 Geography	経済学入門Ⅰ Introduction to EconomicsⅠ	経済学入門Ⅱ Introduction to EconomicsⅡ		国際経済学 International Economics				
	研究指導 Seminar and Thesis											

社会情報学科 Dept. of Information and Management Science					
講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects				
計画科学 Management Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	オペレーションズ・リサーチ Operations Research	統計科学 Statistical Science	計画数学Ⅰ Programming MathematicsⅠ	計画数学Ⅱ Programming MathematicsⅡ
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	応用統計 Applied Statistics	社会計画 Social Planning	計画科学 Management Science	意思決定論 Decision Theory
組織と情報 Organization and Information	〈基幹科目〉 Core Subjects	経営システム基礎 Introduction to Business Systems	情報システム管理論 Information System Management		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	プロジェクトマネジメント基礎 Introduction to Project Management	組織コミュニケーション論 Communication Theory in Organizations	デジタルデザイン論 Theory of Utilizing Digital Media for Business	システム戦略論 Introduction to Inform System Strategy 組織情報論 Information Theory for Organizational Behavior
社会と情報 Information Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	知識科学基礎 Principles of Artificial Science	情報処理 Information Processing		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	情報数理 Mathematics of Information	認知科学 Cognitive Science	ソフトウェア科学 Software Science	
	〈基幹科目〉 Core Subjects	社会情報入門Ⅰ Introduction to Information and Management ScienceⅠ	社会情報入門Ⅱ Introduction to Information and Management ScienceⅡ	情報処理基礎 Introduction to Information Processing	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	社会情報特講Ⅰ Topics of Information and Management ScienceⅠ	社会情報特講Ⅱ Topics of Information and Management ScienceⅡ	社会情報特講Ⅲ Topics of Information and Management ScienceⅢ	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration インターンシップ Internship 卒業研究 Graduation Seminar
	〈自由科目〉 Optional Subjects	職業指導 Vocational Guidance			
	研究指導 Seminar and Thesis				

教職共通科目 Professional Education for Teachers					
学科名 Lectures	授 業 科 目 Subjects				
教職に関する科目 Professional Subjects	教職論 Introduction to Professional Teaching	教育の歴史 History of Education	教育心理 Educational Psychology	教育制度 Educational System	商業科教育法Ⅰ Methodology of Teaching CommerceⅠ
	社会科教育法Ⅰ Methodology of Teaching Social StudiesⅠ	社会科教育法Ⅱ Methodology of Teaching Social StudiesⅡ	英語科教育法Ⅰ Language Teaching MethodologyⅠ	英語科教育法Ⅱ Methodology of Teaching EnglishⅡ	英語科教育法Ⅲ Methodology of Teaching EnglishⅢ
教科に関する科目 Subjects Specialization	英語学概論 Introduction to General Linguistics	英語学概論Ⅰ Introduction to English LinguisticsⅠ	英語学概論Ⅱ Introduction to English LinguisticsⅡ	英語学概論Ⅲ Introduction to English LinguisticsⅢ	英語学Ⅰ English LinguisticsⅠ
	英文学史Ⅰ History of English LiteratureⅠ	英文学史Ⅱ History of English LiteratureⅡ	英文学概論Ⅰ Introduction to English LiteratureⅠ	英文学概論Ⅱ Introduction to English LiteratureⅡ	英文学Ⅰ English LiteratureⅠ
その他の科目 Other Subject	情報機器概論 An Introduction to Information Tools				

共通科目 General Courses					
学科名 Lectures	授 業 科 目 Subjects				
(基礎科目) (Basic Subjects)	哲 学 Philosophy	論理学 Logic	倫理学 Ethics	宗教学 Science of Religion	心理学Ⅰ PsychologyⅠ
	外国文学Ⅰ Foreign LiteratureⅠ	文化論 Culture and Arts	言語学 Linguistics	日本語学 Japanese Linguistics	比較日本文化論 Comparative Studies of Japanese Culture
	外国事情 Foreign Affairs	科学方法論 Methodology of Science	社会科学 Social Science	歴史Ⅰ HistoryⅠ	歴史Ⅱ HistoryⅡ
	政治学Ⅱ Political ScienceⅡ	社会学Ⅰ SociologyⅠ	社会学Ⅱ SociologyⅡ	文化人類学 Cultural Anthropology	数 学Ⅰ MathematicsⅠ
	生物学Ⅱ BiologyⅡ	環境科学 Environmental Science	総合科目Ⅰ Multidisciplinary SubjectⅠ	総合科目Ⅱ Multidisciplinary SubjectⅡ	総合科目Ⅲ Multidisciplinary SubjectⅢ
	地域活性化システム論 Systems Theory for Regional Development and Vitalization	グローバル化と地域経済 Globalism and Regional Economy	地域学 Regional Studies	生活と健康 Lifestyle and Health	予防の医学 Preventive Medicine
	健康スポーツc Exercise and Sports c	健康スポーツd Exercise and Sports d	健康スポーツe (水泳) Exercise and Sports e (Swimming)	健康スポーツf (スキーⅠ) Exercise and Sports f (SkiingⅠ)	健康スポーツg (スキーⅡ) Exercise and Sports g (SkiingⅡ)

外国語科目等 Foreign Language and Japanese Language					
学科名 Lectures	授 業 科 目 Subjects				
(外国語科目) (Foreign Languages)	英語 (ⅠA,ⅠB,ⅠC,ⅠD,ⅡAⅠ/BⅠ,ⅡA2/B2,ⅡA3,ⅡA4) English (ⅠA,ⅠB,ⅠC,ⅠD,ⅡAⅠ,ⅡA2,ⅡA3,ⅡA4,ⅡBⅠ,ⅡB2)	ドイツ語 (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2) German (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2)	フランス語 (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2) French (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2)	中国語 (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2) Chinese (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2)	ロシア語 (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2) Russian (Ⅰ-Ⅰ,Ⅰ-2,ⅡA-Ⅰ,ⅡA-2,ⅡB-Ⅰ,ⅡB-2)
(日本語科目) (Japanese Language and Culture)	上級日本語 (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ) Advanced Japanese (Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ)	日本事情 (Ⅰ,Ⅱ) Japanese Affairs (Ⅰ,Ⅱ)			

専門共通科目 Special Subjects					
授 業 科 目 Subjects					
現代哲学論 Contemporary Philosophy	現代心理学 Contemporary Psychology	文学と人間 Literature and Human Being	現代思想 Contemporary Thoughts	現代の社会 Contemporary Society	歴史と社会 History and Modern Society
環境の分析化学Ⅱ Environmental Analytical ChemistryⅡ	自然と物理学 Nature and its Physical Laws	食糧生産と環境 Food Production and Environment	現代の数学Ⅰ Nowadays MathematicsⅠ	現代の数学Ⅱ Nowadays MathematicsⅡ	現代の数学Ⅲ Nowadays MathematicsⅢ
国際コミュニケーションⅠ International CommunicationⅠ	国際コミュニケーションⅡ International CommunicationⅡ	英語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced EnglishⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ	ドイツ語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced GermanⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ	フランス語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced FrenchⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ	中国語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced ChineseⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ
スペイン語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced SpanishⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ	ロシア語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced RussianⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ	朝鮮語上級Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ Advanced KoreanⅠ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ	ビジネス英語Ⅰ Business EnglishⅠ	ビジネス英語Ⅱ Business EnglishⅡ	英語学特講Ⅰ Special Lecture on English LinguisticsⅠ
英文学特講Ⅰ Special Lecture on English LiteratureⅠ	英文学特講Ⅱ Special Lecture on English LiteratureⅡ	研究指導 Seminar and Thesis	アジア・オセアニア事情 Asian・Oceanian Affairs	ヨーロッパ事情 European Affairs	アメリカ事情 American Affairs





# 商学部

## 夜間主コース Night School

### 経済学科 Dept. of Economics

講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects				
基礎経済学 Basic Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects	経済学入門 Introduction to Economics	経済理論 Economic Theory	経済と統計 Economy and Statistics	経済史 Economic History
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経済思想史 History of Economic Thought			
応用経済学 Applied Economics	〈基幹科目〉 Core Subjects	応用ミクロ経済学 Applied Microeconomics			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	公共政策 Public Policy	金融経済 Money and Banking	国際経済と現代 Modern International Economy	
	〈基幹科目〉 Core Subjects	経済学と現代 Current Economic Issues			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経済書講読Ⅰ Reading in Economics I	経済書講読Ⅱ Reading in Economics II	経済学演習Ⅰ Seminar in Economics I	経済学演習Ⅱ Seminar in Economics II
		経済学演習Ⅳ Seminar in Economics IV	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration	インターンシップ Internship	卒業研究 Graduation Seminar
	〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History	外国史 World History	地理学 Geography	法学 Introduction to Law
				国際法 International Law	
	研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis			

### 商学科 Dept. of Commerce

講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects				
商学 Science of Commerce	〈基幹科目〉 Core Subjects	市場システム論Ⅰ Market SystemⅠ	市場システム論Ⅱ Market SystemⅡ		
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	金融システム論Ⅰ Financial SystemⅠ	金融システム論Ⅱ Financial SystemⅡ	国際市場論 International Market	
経営学 Business Administration	〈基幹科目〉 Core Subjects	経営学原理 Principles of Business Administration		経営管理論 Business Management	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	経営史 Business History	現代企業管理論Ⅰ Modern Business AdministrationⅠ	現代企業管理論Ⅱ Modern Business AdministrationⅡ	
会計学 Accounting	〈基幹科目〉 Core Subjects	簿記原理 Introductory Accounting		会計学原理 Principle of Accounting	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	財務会計概論 Introduction to Financial Accounting		原価計算概論 Introduction to Cost Accounting	管理会計概論 Introduction to Management Accounting
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration		インターンシップ Internship	卒業研究 Graduation Seminar
	〈自由科目〉 Optional Subjects	英作文Ⅰ English CompositionⅠ	英作文Ⅱ English CompositionⅡ	英語コミュニケーションⅠ Communication in EnglishⅠ	英語コミュニケーションⅡ Communication in EnglishⅡ
		比較文化Ⅰ Comparative Studies of CulturesⅠ	比較文化Ⅱ Comparative Studies of CulturesⅡ	比較文化Ⅲ Comparative Studies of CulturesⅢ	比較文化Ⅳ Comparative Studies of CulturesⅣ
	研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis			

### 企業法学科 Dept. of Law

講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects						
基礎法 Basic Law	〈基幹科目〉 Core Subjects	法学 Introduction to Law	憲法Ⅰ Constitutional LawⅠ	民法Ⅰ Civil LawⅠ	刑法 Criminal Law	行政法Ⅰ Administrative LawⅠ	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	憲法Ⅱ Constitutional LawⅡ	民法Ⅱ Civil LawⅡ	国際法 International Law			
企業法 Business Law	〈基幹科目〉 Core Subjects	商法Ⅰ Commercial LawⅠ					
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	商法Ⅱ Commercial LawⅡ	民事手続法 Civil Procedure	経済法 Antitrust Law	知的財産法 Intellectual Property Law	労働法 Labor Law	社会保障法 Social Security Law
		国際経済法 International Economic Law		国際取引法 International Business Transactions			
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration			インターンシップ Internship	卒業研究 Graduation Seminar	
	〈自由科目〉 Optional Subjects	日本史 Japanese History	外国史 World History	地理学 Geography	経済学入門 Introduction to Economics	経済理論 Economic Theory	国際経済と現代 Modern International Economy
	研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis					

社会情報学科 Dept. of Information and Management Science			
講座 Lectures	授 業 科 目 Subjects		
計画科学 Management Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	統計科学 Statistical Science	計画数学 Programming Mathematics
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	オペレーションズ・リサーチ Operations Research	社会計画 Social Planning 計画科学 Management Science
組織と情報 Organization and Information	〈基幹科目〉 Core Subjects	経営システム基礎 Introduction to Business Systems	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	プロジェクトマネジメント基礎 Introduction to Project Management	組織情報論 Information Theory for Organizational Behavior 情報システム論 Information Systems
社会と情報 Information Science	〈基幹科目〉 Core Subjects	情報処理基礎 Introduction to Information Processing	知識科学基礎 Principles of Artificial Science
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	情報処理 Information Processing	コンピュータネットワーク論 Computer Networks and Internets 情報と職業 Information and Profession
	〈基幹科目〉 Core Subjects	社会情報入門 Introduction to Information and Management Science	
	〈発展科目〉 Advanced Subjects	地域連携キャリア開発 Career Development on Regional Collaboration	インターンシップ Internship 卒業研究 Graduation Seminar
	〈自由科目〉 Optional Subjects	職業指導 Vocational Guidance	
	研究指導 Seminar and Thesis	卒業論文 Graduation Thesis	

共通科目 General Courses			
学科名 Lectures	授 業 科 目 Subjects		
(基礎科目) (Basic Subjects)	哲学 Philosophy	倫理学 Ethics	心理学Ⅰ Psychology I
	言語コミュニケーション論 Language and Communication	外国事情 Foreign Affairs	心理学Ⅱ Psychology II
	政治学Ⅱ Political Science II	社会学Ⅰ Sociology I	教育学 Pedagogy
	生物学Ⅰ Biology I	社会学Ⅱ Sociology II	日本文学Ⅰ Japanese Literature I
	生活と健康 Lifestyle and Health	環境科学 Environmental Science	日本文学Ⅱ Japanese Literature II
	健康スポーツe (水泳) Exercise and Sports e (Swimming)	予防の医学 Preventive Medicine	外国文学 Foreign Literature
		健康スポーツa Exercise and Sports a	人文科学特別講義 Topics in Humanities
		健康スポーツf (スキーⅠ) Exercise and Sports f (Skiing I)	言語学 Linguistics
		健康スポーツg (スキーⅡ) Exercise and Sports g (Skiing II)	

外国語科目等 Foreign Language and Japanese Language			
学科名 Lectures	授 業 科 目 Subjects		
(外国語科目) (Foreign Languages)	英語 (IA,IB,IC,ID,IIA1,IIA2,IIB1,IIB2) English (IA,IB,IC,ID,IIA1,IIA2,IIB1,IIB2)	ドイツ語Ⅰ-1 German 1-1	ドイツ語Ⅰ-2 German 1-2
	フランス語Ⅰ-1 French 1-1	フランス語Ⅰ-2 French 1-2	中国語Ⅰ-1 Chinese 1-1
			中国語Ⅰ-2 Chinese 1-2

専門共通科目 Special Subjects			
授 業 科 目 Subjects			
人間と文化論 Humanity and Culture	現代社会と歴史論 Contemporary Society and History	社会心理と政治行動 Social Psychology and Political Behavior	国際関係論 International Relations
人間科学論 Human Science	言語文化論 Language and Culture	卒業論文 Graduation Thesis	自然と科学 Nature and Science







# 商学部

## 学生数

Enrollment

(平成27年5月1日現在) (As of May 1, 2015)

学科・課程 Departments		収容定員 Authorized Accommodation Enrollment	入学定員 Authorized Annual Enrollment	現 員 Actual Enrollment				
				1年次 Freshman Year	2年次 Sophomore Year	3年次 Junior Year	4年次 Senior Year	1~4年次合計 Total
経 済 学 科 Economics	昼間コース Day School	548	137		156 (38)	132 (33)	171 (46)	459 (117)
	夜間主コース Night School	48	12		13 (6)	12 (8)	18 (5)	43 (19)
商 学 科 Commerce	昼間コース Day School	592	148		156 (77)	159 (84)	172 (90)	487 (251)
	夜間主コース Night School	40	10		10 (4)	11 (7)	11 (9)	32 (20)
企 業 法 学 科 Law	昼間コース Day School	424	106		129 (51)	117 (41)	128 (53)	374 (145)
	夜間主コース Night School	48	12		14 (7)	11 (3)	11 (9)	36 (19)
社 会 情 報 学 科 Information and Management Science	昼間コース Day School	296	74		78 (22)	78 (25)	96 (31)	252 (78)
	夜間主コース Night School	64	16		17 (9)	17 (5)	21 (6)	55 (20)
学 科 等 無 所 属 Unattached	昼間コース Day School				510 (190)			510 (190)
	夜間主コース Night School				54 (26)			54 (26)
小 計 Subtotal	昼間コース Day School	1,860	465	510 (190)	519 (188)	486 (183)	567 (220)	2,082 (781)
	夜間主コース Night School	200	50	54 (26)	54 (26)	51 (23)	61 (29)	220 (104)
合 計 Total		2,060	515	564 (216)	573 (214)	537 (206)	628 (249)	2,302 (885)

( ) 内は女子内数

( ) shows the number of female students

## 入学料・授業料

Entrance Fee and Tuition Fee

	昼間コース Day School	夜間主コース Night School
入学料 Entrance Fee	282,000円	141,000円
授業料 Tuition Fee	半期分 267,900円 (年額 535,800円)	半期分 133,950円 (年額 267,900円)



## 入学志願者数及び入学者数

Applicants and Entrants

年 度 Fiscal Year	区 分 Classi- fication	入学定員 Authorized Annual Enrollment	入 学 志 願 者 数 Applicants			入 学 者 数 Entrants			入学倍率 Ratio of applicants to the authorized enrollment
			男 Male	女 Female	合 計 Total	男 Male	女 Female	合 計 Total	
平成25年度 2013	昼間コース Day School 465		878	534	1,412	306	187	493	2.9
	夜間主コース Night School 50		105	80	185	28	25	53	3.5
平成26年度 2014	昼間コース Day School 465		876	532	1,408	308	180	488	2.9
	夜間主コース Night School 50		94	82	176	26	26	52	3.4
平成27年度 2015	昼間コース Day School 465		819	506	1,325	320	190	510	2.6
	夜間主コース Night School 50		83	72	155	27	26	53	2.9

## 入学者の出身地

Regional Distribution of Students' Hometown

区 分 Classi- fication  年 度 Fiscal Year	課 程 Course	出 身 地 From High Schools in										
		北海道 Hokkaido	東 北 Tohoku	関 東 Kanto	中 部 Chubu	近 畿 Kinki	中 国 Chugoku	四 国 Shikoku	九 州 Kyusyu	沖 縄 Okinawa	高卒認定 ※1	国 外 From abroad
平成25年度 2013	昼間コース Day School	462	10	5	3	2	1	0	0	0	0	10
	夜間主コース Night School	44	5	2	1	1	0	0	0	0	0	0
平成26年度 2014	昼間コース Day School	456	8	6	4	3	0	1	0	0	1	9
	夜間主コース Night School	45	5	1	0	0	0	0	0	0	1	0
平成27年度 2015	昼間コース Day School	481	5	4	3	4	0	1	2	2	1	7
	夜間主コース Night School	43	8	1	0	1	0	0	0	0	0	0

※1：高等学校卒業程度認定試験

※1：Certificate for Students Achieving the Proficiency level of Upper Secondary School Graduates

## 平成26年度奨学生数

Scholarship Students (Academic Year 2014)

独立行政法人 日本学生支援機構 Japan Student Services Organization	学 生 総 数 Total Enrollment	学生総数に対する比率 Ratio of grantees to the total enrollment
915	2,291	39.9%





博士課程 現代商学専攻 Major in Modern Commerce

博士前期課程 現代商学専攻 授業科目 Subjects

Doctor's Degree First-term Program

アカデミック・トレーニング科目 Academic Training Subjects

研究方法論 Research Methodology 学術英語Ⅰ Academic EnglishⅠ 学術英語Ⅱ Academic EnglishⅡ 統計学 Statistics

基本科目 Basic Subjects

ミクロ経済学Ⅰ MicroeconomicsⅠ ミクロ経済学Ⅱ MicroeconomicsⅡ マクロ経済学Ⅰ MacroeconomicsⅠ マクロ経済学Ⅱ MacroeconomicsⅡ 計量経済学Ⅰ EconometricsⅠ 計量経済学Ⅱ EconometricsⅡ 経済史 Economic History 現代市場システム論 Modern Market System 国際市場戦略 International Market Strategy 経営史 Business History	経営組織論 Organization Theory 財務会計論Ⅰ Financial AccountingⅠ 管理会計論Ⅰ Management AccountingⅠ 異文化コミュニケーションの基礎Ⅰ Foundations of Intercultural CommunicationⅠ 異文化コミュニケーションの基礎Ⅱ Foundations of Intercultural CommunicationⅡ 英語教育のための言語学 Language Concepts for TESL/TEFL 日英語の対照言語学 English Grammar in a Contrastive Perspective 言語教育論 Topics in Linguistics and Language Teaching 応用言語学の基礎 Foundations of Applied Linguistics 言語文化論 Language and Culture	初級ビジネス英語 Introductory Business English 行政法研究(基本) Administrative Law(Basic) 租税法研究(基本) Tax Law(Basic) 憲法研究Ⅰ(基本) Constitutional LawⅠ(Basic) 憲法研究Ⅱ(基本) Constitutional LawⅡ(Basic) 刑事法研究(基本) Criminal Law(Basic) 国際法研究(基本) International Law(Basic) 民法研究Ⅰ(基本) Civil LawⅠ(Basic) 民法研究Ⅱ(基本) Civil LawⅡ(Basic) 民法研究Ⅲ(基本) Civil LawⅢ(Basic)	商法研究Ⅰ(基本) Commercial LawⅠ(Basic) 商法研究Ⅱ(基本) Commercial LawⅡ(Basic) 商法研究Ⅲ(基本) Commercial LawⅢ(Basic) 経済法研究(基本) Antitrust Law(Basic) 民事手続法研究(基本) Civil Procedure(Basic) 知的財産権法研究(基本) Intellectual Property Law(Basic) 労働法研究(基本) Labor Law(Basic) 社会保障法研究(基本) Social Security Law(Basic) 国際経済法研究(基本) International Economic Law(Basic) 法学総合研究A General Researches on Law A	外書講読 Reading Method in Foreign Languages マネジメントサイエンスⅠ Management ScienceⅠ マネジメントサイエンスⅡ Management ScienceⅡ 意思決定論 Decision Theory 社会測定Ⅰ Social MeasurementⅠ 情報システム論Ⅰ Information SystemⅠ 情報システム論Ⅱ Information SystemⅡ コンピュータサイエンスⅠ Computer ScienceⅠ コンピュータサイエンスⅡ Computer ScienceⅡ 知識科学 Knowledge Science
--	---	---	---	--

コース共通科目 Interdepartmental Course Subjects

人文・社会科学特講 Special Studies in Human/Social Science	自然・健康科学特講 Special Studies in Natural/Health Science	外国語演習 Foreign Language Seminar	地域医療経営の基礎論 The Basic Management Theory of Community Medicine	地域医療経営の実践論 The practice Management Theory of Community medicine
--	--	-----------------------------------	---	--

発展科目 Elective Subjects

経済数学 Mathematics for Economists 公共経済学 Public Economics 産業組織論 Industrial Organization 労働経済学 Labor Economics 金融経済学 Financial Economics 国際経済学 International Economics 国際金融 International Finance 近代経済学説史 History of Modern Economics 計算機経済学 Computational Economics 日本経済 Japanese Economics 現代商学Ⅰ Modern CommerceⅠ 現代商学Ⅱ Modern CommerceⅡ	金融システム論 Financial System 中小企業論 Small Business Studies 経営戦略論 Strategic Management 北方地域企業論 Enterprise in North Regions 労務管理論 Human Resource Management 財務会計論Ⅱ Financial AccountingⅡ 管理会計論Ⅱ Management AccountingⅡ 会計学特講 Topics in Accounting 異文化研究と英語教育 Intercultural Studies for TEFL/TESL 文学と英語教育 Literature for TEFL/TESL 教材開発論 Materials Development テスト評価論 Testing and Evaluation	中級ビジネス英語 Intermediate Business English 行政法研究(発展) Administrative LawⅡ 租税法研究(発展) Tax Law 憲法研究Ⅰ(発展) Constitutional LawⅠ 憲法研究Ⅱ(発展) Constitutional LawⅡ 刑事法研究(発展) Criminal Law 国際法研究(発展) International Law 民法研究Ⅰ(発展) Civil LawⅠ 民法研究Ⅱ(発展) Civil LawⅡ 民法研究Ⅲ(発展) Civil LawⅢ 商法研究Ⅰ(発展) Commercial LawⅠ 商法研究Ⅱ(発展) Commercial LawⅡ	商法研究Ⅲ(発展) Commercial LawⅢ 経済法研究(発展) Antitrust Law 民事手続法研究(発展) Civil Procedure 知的財産権法研究(発展) Intellectual Property Law 労働法研究(発展) Labor Law 社会保障法研究(発展) Social Security Law 国際経済法研究(発展) International Economic Law 法律学特講 Special Legal Studies 法学総合研究B General Researches on Law B 地域システム論Ⅰ Regional SystemsⅠ 地域システム論Ⅱ Regional SystemsⅡ 社会測定Ⅱ Social MeasurementⅡ	組織情報論Ⅰ Theory of Information and OrganizationⅠ 組織情報論Ⅱ Theory of Information and OrganizationⅡ アプリケーションデザイン論Ⅰ Application DesignⅠ アプリケーションデザイン論Ⅱ Application DesignⅡ 経営情報論Ⅰ Management Information SystemsⅠ 経営情報論Ⅱ Management Information SystemsⅡ 知識情報論Ⅰ Knowledge Information TheoryⅠ 知識情報論Ⅱ Knowledge Information TheoryⅡ 社会情報特別研究 Special Studies on Information and Management Science
---	---	---	--	---

研究指導 Seminars

研究指導Ⅰ SeminarsⅠ	研究指導Ⅱ SeminarsⅡ	研究指導Ⅲ SeminarsⅢ
--------------------	--------------------	--------------------

博士後期課程 現代商学専攻 授業科目 Subjects

Doctor's Degree Second-term Program

現代商学教育研究分野 Research and Education in the field of Modern Commerce

現代マーケティング特講 Topics on Modern Marketing Theory	現代流通システム特講 Distribution System	現代金融システム特講 Contemporary Financial System
--	-----------------------------------	---

組織マネジメント教育研究分野 Research and Education in the field of Organization Management

現代経営組織特講 Organization Theory 現代企業組織法務特講 Corporate Law	現代国際ビジネス戦略特講 International Business Strategy 多国籍企業特論 Multinational Corporations	現代ファイナンス特講 Finance ビジネスと経済制度 Business and Economic Institution 労務管理特論 Human Resource Management and Labor Relations
--	--	--

企業情報戦略教育研究分野 Research and Education in the field of Corporate Information Strategy

現代財務会計情報特論 Topics in Modern Financial Accounting Information	現代管理会計情報特論 Management Accounting	現代情報システム特論 Advanced Information Systems	情報技術特論 Information Technology Theory	計画数理特論 Advanced Mathematical Decision Making
---	-------------------------------------	--	---	---

現代ビジネスの理論と制度教育研究分野 Research and Education in the field of Modern Business Theories and Systems

ビジネスのための経済分析 Economic Analysis for Business	国際ビジネスの経済分析 Economic Analysis on International Business	ビジネス法務特論 Business Law	ビジネスにおける情報活用特論 Topics in Information Management in Business	保険とリスク Insurance and Risk
--	--	--------------------------	--	------------------------------

演習 Seminars

博士論文執筆計画 Prospectus for Doctoral Dissertation	博士論文指導Ⅰ Seminar for Doctoral DissertationⅠ	博士論文指導Ⅱ Seminar for Doctoral DissertationⅡ	博士論文指導Ⅲ Seminar for Doctoral DissertationⅢ
--	---	---	---

専門職学位課程 **アントレプレナーシップ専攻 (ビジネススクール)** Major in Entrepreneurship

授業科目 Subjects

<p>&lt;基本科目&gt; Basic Subjects マネジメントと戦略 Management and Strategy 企業会計の基礎 Elementary Business Accounting 組織行動のマネジメント Organizational Behavior and Management マーケティングマネジメント Marketing Management 情報活用とビジネスライティング Information Processing and Business Writing</p> <p>&lt;基礎科目&gt; Core Subjects アントレプレナーの系譜とリーダーシップ The Thoughts of Entrepreneurship and Entrepreneur Leadership 統計分析の基本 Basic Statistics 予算管理と業績評価 Performance-Based Budgeting</p>	<p>ベンチャー企業 Venture Business 初級ビジネス英語 Introductory Business English コストマネジメント Cost Management ビジネス法務の基礎 Introduction to Business Law 経営戦略とイノベーション Strategy and Innovation 顧客志向経営 Customer-oriented Management パブリックマネジメント Public Management ビジネスプランニングの技法 Toolkit for Business Planning ビジネスエコノミクス Business Economics コーポレートファイナンス Corporate Finance 組織能力の向上と意思決定 Decision Science and Leading Organization</p>	<p>&lt;発展科目&gt; Elective Subjects ビジネスシミュレーション Business Simulation 企業財務と税務戦略 Corporate Finance and Taxation Strategy 国際取引の法務戦略 Legal Aspects of International Business 金融システムのアーキテクチャー Financial System Architecture テクノロジービジネス創造 Technology Business Creation 技術と事業革新 Technology and Business Innovation 会社設立とファイナンス Incorporation and Finance マーケティングの技法 Research for consumer-oriented marketing 生産管理 Production and Operations Management</p>	<p>組織的意思決定 Organizational Decision Making 北海道経済と地域戦略 Economic Development and Strategy in Hokkaido IR戦略 Strategy for Investor Relations 将来予測の技術 Technique for Economic Prediction 知的財産の評価と活用戦略 Management of Intellectual Property 環境経営戦略 Corporate environmental strategies 国際経営 International Business 中級ビジネス英語 Intermediate Business English 特殊講義Ⅰ Special Topics I 特殊講義Ⅱ Special Topics II 特殊講義Ⅲ Special Topics III</p>	<p>&lt;実践科目&gt; Practice Subjects ビジネスプランニングⅠ Business Planning I ケーススタディⅠ Case Study I ビジネスプランニングⅡ Business Planning II ケーススタディⅡ Case Study II</p> <p>&lt;ビジネスワークショップ&gt; Business Workshop ビジネスワークショップⅠ Business Workshop I ビジネスワークショップⅡ Business Workshop II</p>
---	--	---	---	---

学生数 Enrollment

(平成27年5月1日現在) (As of May 1, 2015)

課程 Course	専攻 Course	収容定員 Authorized Accommodation Enrollment	入学定員 Authorized Annual Enrollment	現 員 Actual Enrollment			
				1年次 1st year	2年次 2nd year	3年次 3rd year	合 計 Total
商学研究科 Commerce	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	20	10	12 (6)	9 (3)	21 (9)
		後期課程 Second-term Program	9	3	4 (2)	3 (1)	13 (4)
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship		70	35	37 (11)	35 (6)	72 (17)
合 計 Total			99	48	53 (19)	47 (10)	106 (30)

( ) 内は女子内数 ( ) shows the number of female students

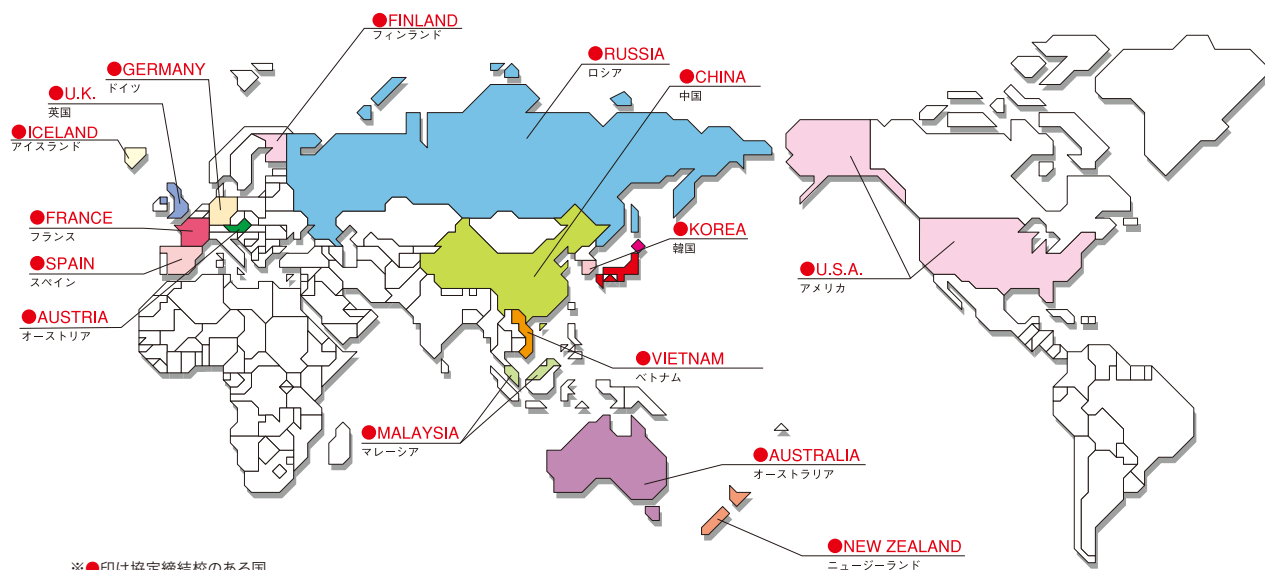
入学志願者数及び入学者数 Applicants and Entrants

区分 Classification 年度 Fiscal Year	入学定員 Authorized Annual Enrollment		入学志願者数 Applicants	入学者数 Entrants	
平成25年度 2013	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	10	21	15
		後期課程 Second-term Program	3	6	4
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship		35	37	35
平成26年度 2014	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	10	13	8
		後期課程 Second-term Program	3	3	3
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship		35	42	35
平成27年度 2015	現代商学専攻 Major in Modern Commerce	前期課程 First-term Program	10	19	10
		後期課程 Second-term Program	3	5	4
	アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship		35	39	35

平成26年度奨学生数 Scholarship Students (Academic Year 2014)

独立行政法人 日本学生支援機構 Japan Student Services Organization	学 生 総 数 Total Enrollment	学生総数に対する比率 Ratio of grantees to the total enrollment
12	108	11.1%





## 学生派遣数 (平成26年度) Number of Exchange Students (Academic Year 2014)

### 学生交換留学 Exchange Students

ドイツ連邦 Germany	6名	英国 U.K	1名
アメリカ合衆国 U.S.A	5名	スペイン Spain	1名
ニュージーランド New Zealand	3名	ロシア連邦 Russia	1名
アイスランド Iceland	2名	大韓民国 Korea	1名
オーストリア Austria	2名		
フランス共和国 France	1名	合計 total	23名

### 短期語学研修 (夏季・春季派遣) Short-term Exchange Students

ニュージーランド New Zealand	21名	アメリカ合衆国 U.S.A	1名
カナダ Canada	11名		
英国 U.K	4名		
ロシア連邦 Russia	3名		
オーストラリア連邦 Australia	2名		
フィリピン共和国 Philippines	1名	合計 total	43名

## 外国人留学生数 (平成27年5月1日現在) Number of Foreign Students (As of May 1, 2015)

### 1. 国・地域別

Students classified by Countries and regions

中華人民共和国 Chinese	51名	ベトナム社会主義共和国 Vietnamese	1名
大韓民国 Korean	14名	マダガスカル Madagascan	1名
フランス共和国 French	5名	リトアニア Lithuanian	1名
アメリカ合衆国 American	3名	(11カ国)	
ロシア Russian	2名	合計 total	81名
フィンランド共和国 Finnish	1名		
スペイン Spanish	1名		
台湾 Taiwanese	1名		

### 2. 学生身分別

Students classified by Courses

学部学生 Undergraduate Students	35名
現代商学専攻 Major in Modern Commerce	19名
アントレプレナーシップ専攻 Major in Entrepreneurship	2名
研究生 Research Students	4名
特別聴講学生 (交換留学生) Exchange Students	20名
科目等履修生 Credited Auditors	1名
合計 Total	81名

### 3. 留学生区分

Students classified by Expenses

国費留学生 Students sponsored by Japanese government	8名
私費留学生 Students at Private Expense	73名
合計 Total	81名

## 卒業後の状況 (平成26年度卒業)

## Employment Situation of Graduates (Academic Year 2014)

## 卒業後の状況

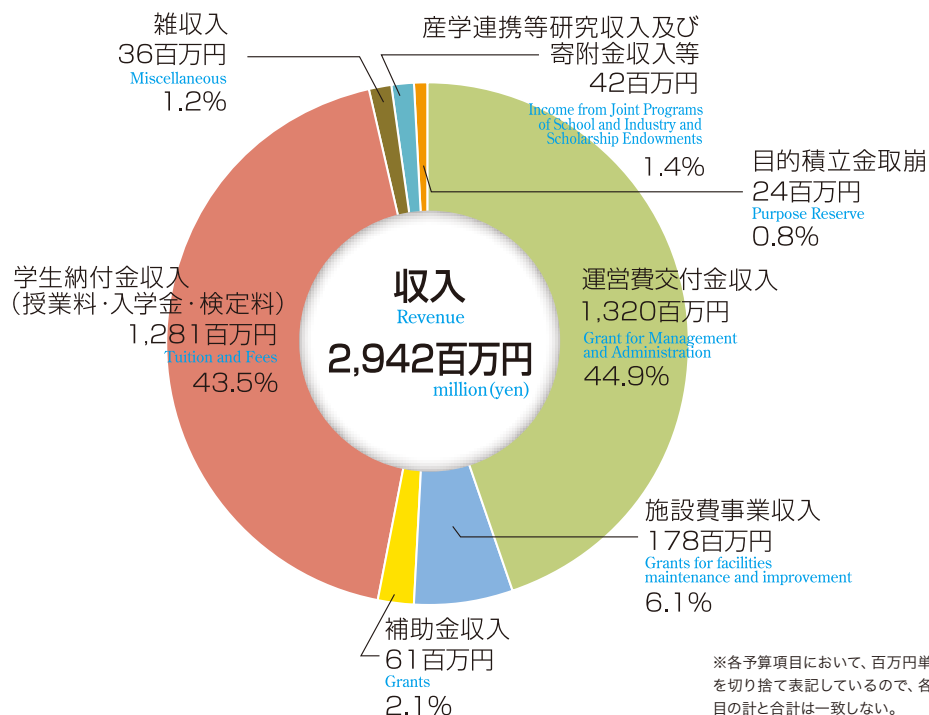
学部・大学院 Faculty and Graduate School	区 分 Classification  学科別 Departments	卒業後の状況 (平成26年度卒業)																				卒業 者数 Total numbers of Graduates
		農・林・業・採石・砂利採取業 Agriculture, Forestry, Fishery, Mining, Quarrying and Gravel	建設業 Construction	製造業 Manufacturing	電気・ガス・熱供給・水道業 Electricity, Gas, Heat and Water Supply	情報通信業 Information and Communication	運輸業・郵便業 Transportation and Postal Service	卸売業・小売業 Wholesale and Retail Trade	金融業・保険業 Finance and Insurance	不動産業・物品賃貸業 Real Estate, Commodity Lease and Rental Industry	学術研究・専門技術サービス業 Academic Research and Technical Service	宿泊業・飲食サービス業 Lodging and Food Service	生活関連サービス業・娯楽業 Living Service and Amusement	教育・学習支援業 Education and Study Support Service	医療・福祉 Medicine and Welfare	複合サービス業 Multiple Service	サービス業 Services	公務 Public Administration	就職決定者数 Employment decided	進学 者数 Post-graduate study	その他 Others	
商 学 部 Faculty of Commerce	経済学科 Economics		6 (1)	11 (6)	2	9 (1)	5 (2)	10 (3)	47 (15)	5 (1)	2		2	3 (3)	2 (1)	6 (2)	4 (3)	18 (3)	132 (41)	2	14 (3)	148 (44)
	商学科 Commerce	1	1	9 (4)	6 (3)	13 (9)	2 (1)	22 (13)	55 (38)	7 (2)	4		3 (3)	3 (3)	1 (1)	11 (3)	2 (1)	18 (7)	158 (88)	5 (4)	10 (3)	173 (95)
	企業法学科 Law	1 (1)	4	7 (4)	1	3 (2)	3 (1)	18 (7)	23 (9)	3 (1)	2 (1)	1 (1)		2	1 (1)	1 (1)	9 (4)	19 (9)	98 (42)	3 (2)	11 (5)	112 (49)
	社会情報学科 Information and Management Science		4 (2)	6 (4)		19 (6)	4 (2)	3 (2)	20 (10)	1	1		3 (3)	4 (2)		1	4 (1)	10 (5)	80 (37)	1	18 (5)	99 (42)
	合計 Total	2 (1)	15 (3)	33 (18)	9 (3)	44 (18)	14 (6)	53 (25)	145 (72)	16 (4)	9 (1)	1 (1)	8 (6)	12 (8)	4 (3)	19 (6)	19 (9)	65 (24)	468 (208)	11 (6)	53 (16)	532 (230)
	道内 Hokkaido		5 (1)	12 (8)	9 (3)	9 (4)	8 (4)	28 (12)	59 (21)	5 (3)	6		3 (3)	7 (4)	4 (3)	15 (3)	7 (3)	62 (23)	239 (95)			
	道外 Outside Hokkaido	2 (1)	10 (2)	21 (10)		35 (14)	6 (2)	25 (13)	86 (51)	11 (1)	3 (1)	1 (1)	5 (3)	5 (4)		4 (3)	12 (6)	3 (1)	229 (113)			
	合計 Total	2 (1)	15 (3)	33 (18)	9 (3)	44 (18)	14 (6)	53 (25)	145 (72)	16 (4)	9 (1)	1 (1)	8 (6)	12 (8)	4 (3)	19 (6)	19 (9)	65 (24)	468 (208)			
商 学 研 究 科 Graduate School of Commerce	現代商学専攻 博士前期課程 Major in Modern Commerce(First-Term)			1 (1)		4 (2)			1		1 (1)						1	8 (4)	3 (2)	2	13 (6)	
	現代商学専攻 博士後期課程 Major in Modern Commerce(Second-Term)																			1	1	
	アントレプレナー シップ専攻 Major in Entrepreneurship		3 (1)	6 (1)		5 (1)		1	4 (1)	2 (1)	1 (1)	1 (1)		4 (3)		2 (2)	3 (1)	33 (13)		3 (1)	36 (14)	
	合計 Total		3 (1)	7 (2)		9 (3)		1	5 (1)	2 (1)	1 (1)	2 (2)	1	4 (3)		2 (2)	4 (1)	41 (17)	3 (2)	6 (1)	50 (20)	
	道内 Hokkaido		3 (1)	2 (1)		5 (2)		1	3		1 (1)	2 (2)	1	4 (3)		2 (2)	3 (1)	27 (13)				
	道外 Outside Hokkaido			5 (1)		4 (1)			2 (1)	2 (1)							1	14 (4)				
	合計 Total		3 (1)	7 (2)		9 (3)		1	5 (1)	2 (1)	1 (1)	2 (2)	1	4 (3)		2 (2)	4 (1)	41 (17)				

( ) 内は女子内数

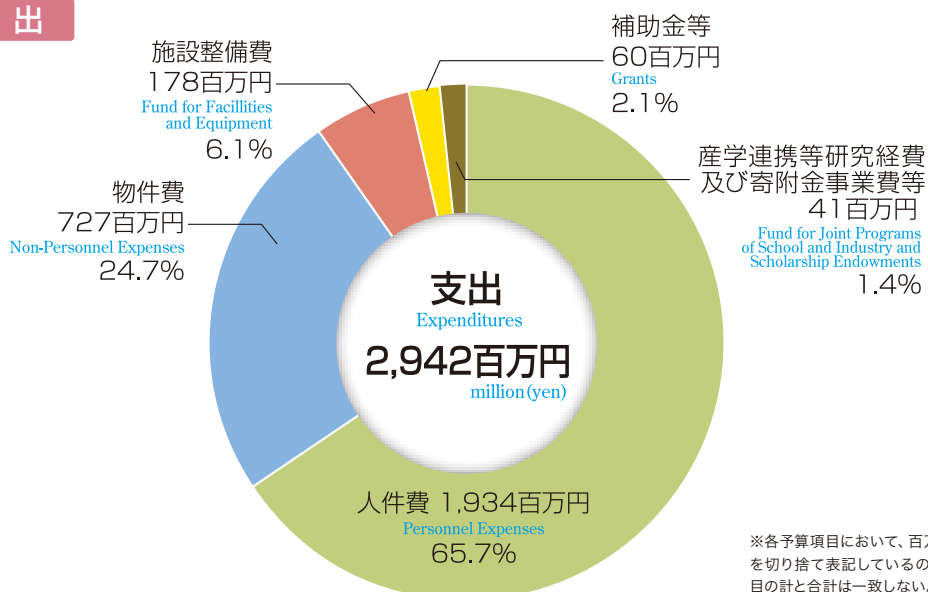
( ) shows the number of female students



## 収入



## 支出



## 土地建物 University Buildings and Land

区 分 Classification	土地 Land Area	建 物 Building		備 考 Note
		建面積 Building Area	延面積 Total Floor Area	
事 務 棟 Administration Buildings	>121,672	1,049	2,029	武道場・ トレーニングセンター含む Judo and Kendo Gymnasium and Training Center included 合宿研修所・サークル共用施 設・弓道場・ボート艇庫等 Study Camp, Student Activity Building, Kyudo Gymnasium, Boat House
教員研究棟 Professors' Offices		1,101	3,647	
講義室棟 Lecture Rooms		5,010	15,929	
保健管理センター Health Services Center		104	211	
情報処理センター Information Processing Center		307	581	
附属図書館 University Library		1,242	4,176	
大学会館 University Hall		1,246	2,256	
体育館 Physical Training Facilities		2,974	3,326	
課外活動施設 Extra Curricular Activities Facilities		2,071	2,968	
学 生 寮 Dormitory		620	2,479	
国際交流会館 International House	8,083	490	1,145	
その他,附属施設 Other Facilities		797	996	
職 員 宿 舎 Faculty and Staff Residences		1,576	4,284	
屋外運動場 Athletic Grounds	57,722	221	221	
合 計 Total	187,477	18,808	44,248	(平成27年4月1日現在) (As of Apr. 1, 2015)



## 所在地 Addresses

名 称 Category	郵便番号 Zip Codes	所在地 Addresses	電話番号 Telephones
小 樽 商 科 大 学 Otaru University of Commerce	047-8501	小樽市緑3丁目5番21号 3-5-21 Midori, Otaru, Hokkaido, 047-8501 Japan	☎代表 (0134) 27-5206
事 務 局 Administration Bureau	(047-8502)		
商 学 部 Faculty of Commerce			
附 属 図 書 館 University Library			
言 語 セ ン タ ー Center for Language Studies			
ビ ジ ネ ス 創 造 セ ン タ ー Center for Business Creation			
保 健 管 理 セ ン タ ー Health Services Center			
情 報 処 理 セ ン タ ー Information Processing Center			
国 際 交 流 セ ン タ ー International Center			
教 育 開 発 セ ン タ ー Center for Educational Development			
札 幌 サ テ ラ イ ト Sapporo Satellite	060-0005	札幌市中央区北5条西5丁目7番地 sapporo55ビル3階 Sapporo 55Building 7 Kita 5 Nishi 5 Chuo-ku, Sapporo, Hokkaido, 060-0005 Japan	☎ (011) 218-6377
共 同 利 用 ( ボ ー ト ) 艇 庫 Boat House	061-3362	石狩市生振367番 367 Oyafuru, Ishikari, Hokkaido, 061-3362 Japan	☎ (0133) 64-6457



## 科学研究費補助金

### Grants-in-Aid for Scientific Research

年 度 Fiscal	平成24年度 Fiscal Year 2012	平成25年度 Fiscal Year 2013	平成26年度 Fiscal Year 2014
採 択 件 数 Number of Adoption	35件	40件	34件
交 付 金 額 Amount of Money	53,530千円	66,380千円	49,530千円

## 民間等との共同研究

### Cooperative Research

年 度 Fiscal	平成24年度 Fiscal Year 2012	平成25年度 Fiscal Year 2013	平成26年度 Fiscal Year 2014
件 数 Number of Recipients	4件	4件	5件
金 額 Amount of Money	300千円	1,800千円	970千円

## 受託研究費

### Grants for Commissioned Research

年 度 Fiscal	平成24年度 Fiscal Year 2012	平成25年度 Fiscal Year 2013	平成26年度 Fiscal Year 2014
件 数 Number of Recipients	3件	3件	1件
金 額 Amount of Money	6,903千円	4,710千円	1,000千円

## 受託事業費

### Grants for Commissioned Projects

年 度 Fiscal	平成24年度 Fiscal Year 2012	平成25年度 Fiscal Year 2013	平成26年度 Fiscal Year 2014
件 数 Number of Recipients	0件	0件	0件
金 額 Amount of Money	0円	0円	0円

## 寄附金

### Endowments

年 度 Fiscal	平成24年度 Fiscal Year 2012	平成25年度 Fiscal Year 2013	平成26年度 Fiscal Year 2014
件 数 Number of Recipients	156件	149件	265件
金 額 Amount of Money	30,968千円	29,558千円	41,154千円





# 本 学 の 発 行 物 等

大学広報 University's Public Information	小樽商科大学概要 Otaru University of Commerce Catalog 小樽商科大学学報 (ホームページ) Newsletter for Faculty and Staff 小樽商科大学 5つの挑戦 —北海道から世界へ。そして未来に— Otaru University of Commerce's Five Steps Forward -From Hokkaido to the World. and to the Future-	総務課総務係 General Affairs Section General Affairs Unit
	小樽商科大学案内 Otaru University of Commerce Bulletin 小樽商科大学大学院案内 (現代商学専攻, アントレプレナーシップ専攻) Otaru University of Commerce Bulletin for Graduate School (Major in Modern Commerce, Major in Entrepreneurship) 小樽商科大学広報DVD PR DVD	教務課入試室 Educational Affairs Section Admissions Office Admissions Unit
	外国人留学生のための大学案内 (英文) University Guide for international students	国際交流センター International Center
募集要項 Application Manual	小樽商科大学募集要項 (昼間コース) Application Manual (for Day School) 小樽商科大学募集要項 (夜間主コース) Application Manual (for Night School) 小樽商科大学募集要項 (大学院) Application Manual (for Graduate School)	教務課入試室 Educational Affairs Section Admissions Office Admissions Unit
授業計画 Syllabus	シラバス (商学部) Syllabus	教務課学部教務係 Educational Affairs Section Academic Affairs Unit
	シラバス (大学院) Syllabus (for Graduate School)	教務課大学院係 Educational Affairs Section Graduate School Unit
	シラバス (短期留学プログラム) (英文) YOUCA (A Year at Otaru University of Commerce) Program	国際交流センター International Center
学園生活 Student Life	学園だより Newsletter for Students	学生支援課学生支援係 Student Affairs Section Student Affairs Unit
	OUCガイドブック OUC Guide Book	学生支援課学生支援係 Student Affairs Section Student Affairs Unit
附属施設 Facilities	言語センター広報 Language Studies	言語センター Center for Language Studies
	ビジネス創造センター研究活動報告書 Annual Reports of Center for Business Creation	ビジネス創造センター (CBC) Center for Business Creation (CBC)
	小樽商科大学附属図書館の貴重図書・展示解説書 OUC Library Rare Books and Special Collections: an Illustrated Guide	学術情報課 Academic Information Section
紀要 Bulletin	商学討究 The Economic Review 人文研究 The Review of Liberal Arts	研究報告編集委員会 Research Report Edit Committee
自己点検・自己評価 Self-Evaluation	北に一星あり —小樽商科大学の発展をめざして— Kita ni issei ari -Otaru shiyoka daigaku no hatten wo mezashite-	企画戦略課 Planning and Strategy Section
	ヘルメスの翼に —小樽商科大学FD活動報告書— Wings of Hermes -Annual Reports of FD activities in Otaru University of Commerce-	教育開発センター Center for Education Development
大学史 University's History	緑丘50年史 50 Year History of Ryokkyu (Green Hill) 小樽商科大学史 (開学65年) 65 Year History of Otaru University of Commerce General 小樽高商の人々 (小樽高商史・90周年記念事業) People Deeply Attached to Otaru Kosho 緑丘アーカイブズ Ryokkyu Archives (Green Hill Archives) 小樽商科大学百年史 100 Year History of Otaru University of Commerce	総務課総務係 General Affairs Section General Affairs Unit





# 建物配置図



❶ 1号館 (研究棟)  
【昭和41年3月, 平成5年5月増】  
Professors' Research Bldg



❸ 3号館 (研究棟・講義棟)  
【昭和42年9月, 昭和48年2月, 平成3年10月増】  
Professors' Research Bldg, and Lecture Bldg



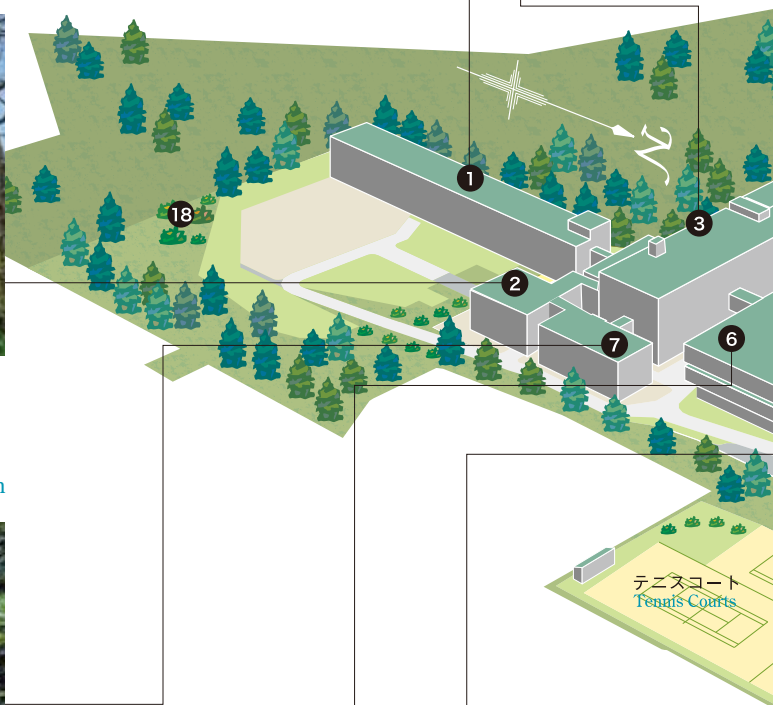
❷ 事務棟  
【昭和43年3月】  
Administration Bldg



❷ 2号館 (言語センター, 情報処理センター  
(別館), ビジネス創造センター)  
【平成13年3月】  
Center for Language Studies, Information  
Processing Center, and Center for Business Creation



❷ 情報処理センター【昭和63年3月】  
Information Processing Center



❹ 附属図書館  
【昭和42年9月, 昭和54年3月,  
平成6年12月増】  
University Library



❸ 大学会館【平成6年2月】  
University Hall

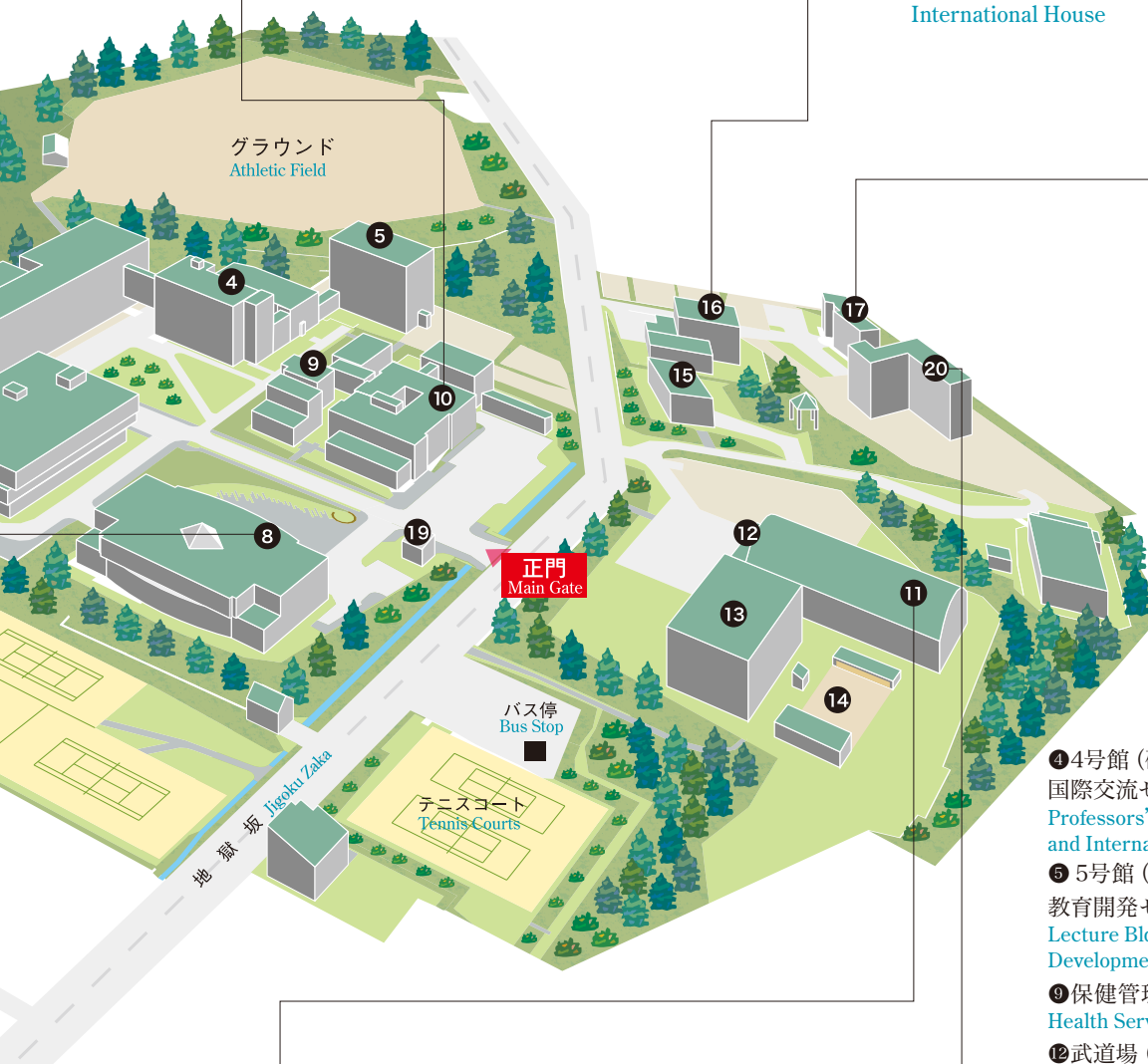


❶ 第1体育館  
【平成18年3月】  
1st Gymnasium



⑩サークル共用施設【昭和59年3月】  
Student Activity Bldg

⑪国際交流会館  
【平成11年9月, 平成13年3月増】  
International House



④4号館（研究棟, 講義棟,  
国際交流センター）【昭和54年3月】  
Professors' Research Bldg, Lecture Bldg  
and International Center

⑤5号館（講義棟,  
教育開発センター）【平成6年3月】  
Lecture Bldg and Center for Educational  
Development

⑨保健管理センター【昭和47年12月】  
Health Services Center

⑫武道場（屋内運動場内）【平成18年3月】  
Judo and Kendo Gymnasium

⑬第2体育館【昭和63年3月】  
2nd Gymnasium

⑭弓道場【平成17年12月】  
Kyudo Gymnasium

⑮合宿研修施設【平成22年3月】  
Lodging House for Study

⑯緑丘戦没者記念塔  
【昭和44年8月, 平成9年7月改】  
Memorial for the War Dead

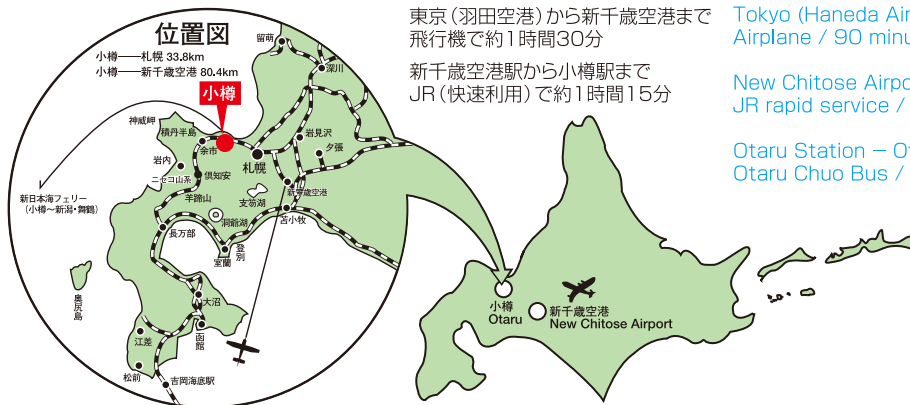
⑰警務員室【昭和53年2月】  
Guard Station



⑳学生寮【平成23年2月】  
Dormitory

【 】は竣工年月  
(Years erected in parentheses)





東京(羽田空港)から新千歳空港まで  
飛行機で約1時間30分

Tokyo (Haneda Airport) – New Chitose Airport  
Airplane / 90 minutes

新千歳空港駅から小樽駅まで  
JR(快速利用)で約1時間15分

New Chitose Airport – Otaru Station  
JR rapid service / 75 minutes

Otaru Station – Otaru University of Commerce  
Otaru Chuo Bus / 10 minutes

- ①Otaru University of Commerce
- ②Municipal Office
- ③City Hall
- ④Otaru JR Station
- ⑤Otaru Police Station
- ⑥Minami Otaru JR Station
- ⑦Otaru Port
- ⑧Quay
- ⑨Otaru Park
- ⑩Hokkaido Otaru Commercial High School
- ⑪Asahi Viewpoint
- ⑫Mt.Tengu Ski Slopes
- ⑬To Sapporo
- ⑭To Hakodate

小樽駅前(④)JRバス2番乗場より  
中央バス「19小樽商大線」乗車(10分)  
終点の「小樽商大前」下車



平成27年6月発行  
編集発行／小樽商科大学総務課(TEL:0134-27-5207)  
〒047-8501 北海道小樽市緑3丁目5番21号  
ホームページURL <http://www.otaru-uc.ac.jp/>

#### リサイクル適性 ㊤

- この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。
- リサイクル適性の表示  
この印刷物はAランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。